

千葉県文化財センター

# 研 究 紀 要

# 13

平成4年3月

財団法人 千葉県文化財センター





1. 外小代遺跡の石製品類



2. 石塚遺跡出土石製模造品類

## 発 刊 の 辞

財団法人千葉県文化財センターは、昭和49年11月の創立以来、埋蔵文化財に関する数多くの調査・研究・普及活動を実施してまいりました。その成果は、多くの発掘調査報告書等の刊行物に発表しているとおりでありますが、特に、研究活動につきましては、研究紀要の刊行をはじめとして独自の調査・研究事業を行ってまいりました。

研究事業の中心である研究紀要は昭和62年度からは、第Ⅲ期計画として「房総における生産遺跡の研究」という主題を選定し“瓦・玉・須恵器・埴輪”の4回に分けて調査研究することとしました。これは、県内から出土した資料を収集し、調査・分析してまとめ、その結果を基にして各生産遺跡との関係をとらえ、生産地・製作者と消費地との問題を解明することを目的とするもので、その第1冊目として平成2年度に瓦編を刊行しました。

今回はその2冊目として「玉」について、当センターが調査した遺跡からの出土資料を中心に県内の出土例を含めて分析検討を行いました。

生産遺跡、玉作工房跡等の調査例が増加している今日「生産遺跡の研究一玉一」をとりあげたことは、時宜を得たものと考えております。

本書が、考古学の研究はもとより、埋蔵文化財調査の技術向上のための資料として広く活用されることを期待してやみません。

平成4年3月

財団法人 千葉県文化財センター

理事長 岩 瀬 良 三



# 目 次

## 生産遺跡の研究 2

### — 玉 —

発刊の辞	理事長 岩瀬良三
はじめに	3
I 序論	7
1. 玉作研究の沿革と課題	7
2. 研究の目的と方法	12
II 基礎資料	17
1. 参考文献目録	17
2. 千葉県内玉類出土遺跡の集成	32
(1) 旧石器～縄文時代	33
(2) 弥生時代	42
(3) 古墳時代以降	44
3. 千葉県内玉作遺跡概要	88
(1) 縄文時代	88
(2) 古墳時代	91
III 各論	107
1. 旧石器～縄文時代の玉	107
2. 弥生時代の玉	123
3. 古墳時代の玉作	125
(1) 千葉県内の玉作遺跡について	125
(2) 成田市八代遺跡について	131
(3) 成田市外小代遺跡について	139
(4) まとめ	164

4. 石製模造品の製作	182
(1) 千葉県内の石製模造品製作遺跡について	182
(2) 成田市石塚遺跡について	192
(3) 八千代市北海道遺跡について	199
(4) まとめ	207
IV まとめ	221
V 特論	225
千葉県内から出土する玉類の原材の原産地についての予察	225

## 挿 図 目 次

第1図	旧石器時代・縄文時代玉類出土遺跡分布	109
第2図	最古の装身具	111
第3図	前期から中期初頭の玉類	112
第4図	勝浦市長ヶ台遺跡の玉類	113
第5図	穿孔前の玦状耳飾未成品	114
第6図	中期から後期初頭の玉類	115
第7図	中期のコハク製玉類	117
第8図	コハクを原材とした玉の製作	117
第9図	後期から晩期の玉類	118
第10図	晩期の玉の出土状況	118
第11図	白玉の製作	120
第12図	弥生時代・古墳時代以降玉類出土遺跡分布	124
第13図	印旛沼東岸地域の玉作関係遺跡分布	128
第14図	下総町周辺地域の玉作関係遺跡分布	130
第15図	八代遺跡・外小代遺跡の玉作工房配置図	132
第16図	外小代遺跡016A・031号址出土遺物	140
第17図	外小代遺跡018号址出土遺物(1)	147
第18図	外小代遺跡018号址出土遺物(2)	149
第19図	外小代遺跡018号址出土遺物(3)	150
第20図	外小代遺跡018号址出土遺物(4)	151
第21図	外小代遺跡018号址接合資料出土状況	152
第22図	外小代遺跡019B号址出土遺物(1)	155
第23図	外小代遺跡019B号址出土遺物(2)	156
第24図	外小代遺跡019B号址出土遺物(3)	158
第25図	外小代遺跡019B号址出土遺物(4)	159
第26図	外小代遺跡出土遺物	161
第27図	外小代遺跡出土の玉作関係工具類	163
第28図	周辺地域玉作遺跡の管玉製作工程	168
第29図	市原市草刈六之台遺跡の玉作関係資料	173
第30図	外小代遺跡の管玉製作工程	175
第31図	石製模造品工房	187



第32図	石塚遺跡の石製模造品工房配置	193
第33図	石製模造品出土状態(1)	197
第34図	石製模造品出土状態(2)	198
第35図	権現後遺跡・北海道遺跡の石製模造品関係遺構配置図	200
第36図	石製模造品出土状態(3)	203
第37図	石製模造品出土状態(4)	205
第38図	石製模造品の製作工程(1)	209
第39図	石製模造品の製作工程(2)	215
第40図	白玉製作技法模式図	216
第41図	関東地方の地質図	229
第42図	緑色(細粒)凝灰岩を含む新第三系の分布	231
第43図	蛇紋岩及び蛇紋岩を含む地質体の分布	234
第44図	緑色片岩を含む地質体の分布	238
第45図	琥珀及びひすい輝石岩を含む地質体の分布	240

## 表 目 次

第1表	市町村別の縄文時代玉類出土状況	110
第2表	縄文時代の主要玉類	120
第3表	市町村別玉作関係遺跡検出状況	127
第4表	八代遺跡玉作工房出土の緑色凝灰岩製品	134
第5表	八代遺跡玉作工房出土の滑石製品	134
第6表	八代遺跡出土の緑色凝灰岩製品	135
第7表	八代遺跡出土の滑石製品	135
第8表	外小代遺跡玉作工房出土の緑色凝灰岩製品	143
第9表	外小代遺跡玉作工房出土の滑石製品	143
第10表	外小代遺跡出土の緑色凝灰岩製品	144
第11表	外小代遺跡出土の滑石製品	145
第12表	石製模造品製作遺跡	184
第13表	県内石製模造品類出土の主要古墳	190
第14表	石塚遺跡石製模造品工房出土の滑石製品	195
第15表	石塚遺跡出土の滑石製品	195
第16表	関東地方の各地質区に産出する主な岩石	230

## 図 版 目 次

- 卷首 図版 1. 外小代遺跡の石製品類  
2. 石塚遺跡出土石製模造品類
- カラー図版 滑石製模造品と各地の蛇紋岩・滑石の例
- 図版 1 1. 外小代遺跡018号址出土遺物(1)  
2. 外小代遺跡018号址出土遺物(2)
- 図版 2 1. 外小代遺跡018号址出土遺物(3)  
2. 外小代遺跡018号址出土遺物(4)
- 図版 3 1. 外小代遺跡018号址出土荒割品(形割品接合資料)  
2. 外小代遺跡018号址出土形割品(荒割品分割資料)
- 図版 4 1. 外小代遺跡019 B号址出土遺物(1)  
2. 外小代遺跡019 B号址出土遺物(2)
- 図版 5 1. 外小代遺跡019 B号址出土遺物(3)  
2. 外小代遺跡019 B号址出土遺物(4)
- 図版 6 1. 外小代遺跡016 A号址出土遺物  
2. 外小代遺跡034 B号址出土遺物
- 図版 7 1. 外小代遺跡040号址出土遺物  
2. 外小代遺跡041 A号址出土遺物
- 図版 8 1. 外小代遺跡055号址出土遺物  
2. 外小代遺跡071号址出土遺物
- 図版 9 1. 外小代遺跡の緑色凝灰岩製管玉製作工程(1:母岩)  
2. 外小代遺跡の緑色凝灰岩製管玉製作工程(2:荒割から穿孔)
- 図版10 1. 外小代遺跡出土工具類  
2. 石塚遺跡出土石製模造品類

生産遺跡の研究 2

— 玉 —

## はじめに

研究部長 天野 努

当千葉県文化財センターにおける研究部の活動成果の一部である『千葉県文化財センター研究紀要』（以下紀要と略す）は、昭和51年度に第1号を刊行して以来、本書で第13号目をかぞえる。このうち、第1号～5号では「考古学からみた房総文化の解明」をテーマに、また第6号～11号では「自然科学の手法による遺跡・遺物の研究」というテーマのもとに学際的研究の課題を模索し、その研究成果を各々発表してきた。なお、この間、10号については当センター設立10周年を記念した記念論文集として刊行した。

昭和62年度からは、発掘調査によって得られた資料の活用を目的として「生産遺跡の研究」という統一テーマのもとに、房総における生産遺跡について研究を進めることとした。

房総における生産遺跡については、すでに紀要7号で製鉄遺跡を、8号で土器の胎土分析等を取り上げているため、12号から15号までの4冊で瓦・玉・須恵器・埴輪の製作技術とその生産遺跡について調査研究を進めることとし、その1冊目として瓦の研究成果を、平成2年度に紀要12号として刊行してきたところである。

今回の紀要13号では、それに引き続いて、生産遺跡のうち玉を取り上げた。

房総における玉作遺跡については、かつては製品としての玉類の出土遺跡としてのみ知られるばかりであり、それが玉類の生産遺跡として認識されるようになったのは比較的最近のことであった。また、玉作(玉類についての生産)遺跡といった用語の概念も未確定で、現在でも広義の玉作と狭義の玉作の二者の把握の仕方がある。前者の場合の玉作は、装飾品としての玉類はもとより類似の石製品や石製模造品までも包括した広範な遺物の生産に関する用語として、また、後者の場合は、弥生時代から古墳時代にかけての管玉を主とした玉類の製作遺跡・遺構をさす用語として各々用いられているようである。この両者に対して、千葉県教育委員会が昭和58年～60年度に実施した「生産遺跡」の調査では、玉作について、広義の意味での玉類の生産としてとらえて調査を行っているが、当センターにおける今回の研究報告でも、玉作については同様に広義の意味で把握している。昭和61年にその調査成果として刊行された「千葉県生産遺跡詳細分布調査報告書」の報告書では玉作関係の遺跡は、原材料の石材産出地2か所を含めて54か所があげられ、そのうち縄文時代の玉作遺跡が4か所、古墳時代の玉作遺跡が48か所あげられている。

今回の調査研究では、県教育委員会の行った「千葉県生産遺跡基礎資料作成調査」の成果をもとに玉作関係の遺跡から玉作の諸問題を抽出し、そこから房総の玉作について解明に努める

こととした。そのため、玉類の多数の出土例が見られる、古墳をはじめとする墳墓関係の遺跡からの出土については、今回は取り扱わず、生産遺跡としての可能性がうかがわれる遺跡・遺構からみた玉作という面に絞って研究を進めた。特に、古墳時代の墳墓出土を中心とした玉類については、生産遺跡と合わせて、早くからその時代背景に及んだ研究が進められてきているが、この点については今回はそれらの研究成果に委ねることとし、あえてふれなかった。

研究対象としては、旧石器時代・縄文時代・弥生時代・古墳時代の玉類出土遺跡を対象とした。そして、各々基礎文献等の把握・収集に始まり、縄文時代については、玉類出土遺跡の遺構・遺物の検討を主体とし、弥生時代については、玉類出土遺跡の検討を行った。古墳時代については、管玉等の玉作と石製模造品製作の二つに分け、玉作遺跡については、近年の調査例として成田市八代玉作遺跡（県指定史跡）、同市外小代遺跡を取り上げ、遺物を主とした玉作技術・技法の再検討を行い、いままで言われてきた八代技法・大和田技法との対比を行った。石製模造品製作については、成田市石塚遺跡、八千代市北海道遺跡を取り上げ、模造品製作技術・技法の再検討を行った。八代玉作遺跡は、玉作遺跡として県の史跡に指定されている唯一の遺跡である。指定のきっかけとなった調査地（指定地区）に隣接する地区の調査もその後行われており、すでに考究もされている八代玉作集落についての全容を解明できる可能性が窺われたこと、また外小代遺跡については八代玉作遺跡に近く、玉作工房が調査されており八代玉作遺跡との関連がつかめるものと見られることから分析・検討の対象として取り上げた。石塚遺跡、北海道遺跡は、石製模造品製作工房が検出されている。近年の調査であること、調査方法等も明瞭で出土資料の検討に好資料となるものであり、玉作工房との関係や製作技術・技法について時代的差異が認識でき得るものとして検討の対象とした。

紀要13号の成立をめざして、当初は2か年計画による活動を予定したが、平成元年度は基礎資料の収集と課題の設定・検討、文献調査、検討資料の決定等に費やされた。このうち、資料の収集と課題の設定・検討については、関係者からの事情聴取・検討作業の実施等によって資料数・検討作業が予想以上に複雑かつ多岐にわたったため、平成2年度に持ち越すこととなった。このため、当初計画を変更し、2年計画を3年に延長し、平成3年度の前半には資料のとりまとめ・原稿執筆の作業を行い、後半に印刷・刊行作業を行った。このような過程を経て出来上がった本書であるが、基礎的なデータとともにその研究成果は、房総地域はもとより今後の玉作遺跡研究の基本的資料の一つとなるものと考えられる。本書が、本県のみならず各地の玉作遺跡の研究に際し、いくらかでも参考になれば幸いである。

今回の研究に当たっては、課題の設定・検討対象の決定等調査研究の端緒から分析作業の実務とそのとりまとめにいたるまで、玉作遺跡研究の第一人者である和洋女子大学教授寺村光晴氏に貴重なご教示・ご指導をいただいた。また、千葉県立中央博物館の高橋直樹氏には、資料検討の際の石質の同定にあたってご指導・ご教示をいただき、なおかつ玉類の原材料の入手に

関係してくる原材料鉱物類の産地や分布についての原稿をお願いした。この他、千葉県立房総風土記の丘からは特別に八代玉作遺跡、外小代遺跡、石塚遺跡の資料を借用させていただいたことをはじめ、本書の作成にあたっては、多くの協力者・諸機関のお力添えを得ている。ここに、関係各位のご理解とご協力を厚くお礼を申し上げるとともに、各々記して深く感謝するものである。

国立科学博物館 千葉県立中央博物館 千葉県立房総風土記の丘 銚子市教育委員会  
下総町教育委員会 勝浦市教育委員会 夷隅郡教育委員会 (財)香取郡市文化財センター (財)市原市文化財センター (財)君津郡市文化財センター 國學院大學  
考古学資料館

青木 豊、新井和之、上野圭司、大原正義、岡川宏道、加藤 昭、吉清佳明、木對和紀、倉内郁子、近藤 敏、庄司雄一郎、杉山晋作、梶山林継、高橋直樹、寺村光晴、内藤武義、中司照世、橋口定志、原田享二、真山義雄、矢戸三男、山口直樹、山本哲也 (あいうえお順)

なお、本書の担当者・執筆分担は以下のとおりである。

(担当者)

平成元年度 渡辺智信(研究部長補佐)、関口達彦、加藤正信、小林清隆  
平成2・3年度 渡辺智信(研究部長補佐)、加藤正信、小林清隆、山口典子

(執筆分担)

加藤正信 I・III-2・III-3(1)(3)(4)・IV  
小林清隆 III-1・III-3(3)・III-4(3)(4)  
山口典子 III-3(2)(3)(4)・III-4(1)(2)(4)

事業が3年間にわたったため、年度により担当者の異動があるが、調査・研究・原稿執筆にあたっては統一が図られている。II 基礎資料は上記の3名の共同作業によるものである。

本書の全体の構成は、研究部長補佐 渡辺智信が行った。



# I 序 論

## 1. 玉作研究の沿革と課題

「玉」という語は、主に装身具としての用途で用いられることが多い。これは美しいもの、きれいなもの、また希少価値のあるものといった観点から装身具として用いられてきたことへの位置づけからとみられる。また一方、単なる装身具としてだけでなく、靈魂を指す「魂」といった語と同義語ともみなされ、極端にいうと「玉」＝「魂」とみなされることもあったとされている。この後者の意味に関して、玉の持っていると考えられた靈力・呪術的な力により、装身具としてだけでなく宝器・祭器としての機能が認められた語として「玉」という語が用いられ、また逆に「玉」という語から「魂」に通ずる力があると考えられたのであろう。このことにより今日「玉」に関連して「玉」、「玉作」といった場合に、装身具類とその製作だけを指すのではなく、儀器・宝器的な石製品（例えば古墳時代の鍬形石・石釧・玉杖等があげられる）や祭祀に用いる石製の模造品（白玉・有孔円板・剣形品等）等までが、広い意味での玉作とみなされている所以であろう。また言葉から発生する意味だけでなく、装飾品としての玉作技術と模造品、石製品製作の技術とは石材類の加工の点で同一の作業であり、加工技術に関してはなんら変わりはない。そのことも含めて本書でも広義の玉類にはそれらすべてを含めているし、玉作についても広義のものは模造品類の製作まで含めている。また広義の場合は玉ではなく玉類とし、玉作ではなく玉作等と、なるべく区別するつもりであるが、著者の多様性・論の進め方により明確に区別していないことも多々ある。

出土した玉に人々が関心を集めるようになったのは、江戸時代中期頃から玉の中でもその形態上特異といえる勾玉に主に目が向けられていたようで、そのほとんどが好古趣味によるものであったようである。それらの中で、1774（安永3）年に刊行された『勾玉考』の中では、奈良県三輪山出土の碧玉製勾玉について、『神代紀』にあらわれる三種の神器の八坂瓊曲玉に比定し、古事記などの文献資料に記載されている勾玉をあげ、また壺中検出の勾玉等から出土品と文献資料との比較検討を加え、文献面から遺物をとおして見た古代史という考古学、文献史学との学際的な関係の端緒として注目されるような著述もあったようである。また、『雲根誌』で知られる木内石亭は、『曲玉問答』の著作の中で同様な研究を行っている。しかし、これらの先人の着目もあまり学問的に進歩することなく、近代史学研究の手法の導入される明治時代に至ってその進展がみられるようになる。次に各時代ごとの玉・玉作関連の研究・調査史を概観してみたい。

明治時代に至って、縄文時代の玦状耳飾にその用途・時代についての関心がはらわれ、中国



## I 序論

で知られる「玦」との類似により、その関連が論考されたりした。これらは装飾性のある“飾り玉”の研究がほとんどで、その時代や、分類、形態などに主眼がおかれていた。しかし、昭和初期に藤森栄一氏によって玦状耳飾の製作遺跡が長野県で明らかになり、攻玉（縄文時代の玉作は“攻玉”と慣用的に呼ばれてきているのでここでもそのように呼ぶ）遺跡が知られるようになった。これ以降玉そのものの研究と、攻玉についての研究とが同じように重要視され、さらにその流通についても注目されるきっかけとなった。

縄文時代の玉といっても玉類の名称について統一されていないようである。報告書等の記載を見ても、大珠、勾玉、垂飾、白玉、平玉といった形態的な名称もやや不統一なところがみられるのに始まり、牙玉、琥珀玉といった材質による名称も同質にあげられている。このことは、縄文時代に限ったことではなく、弥生時代以降、古墳時代の玉類についても同様で、名称の統一的使用が求められよう。加工という面から攻玉をみると、基本的な技術は研磨と穿孔である。研磨することによって表面を平滑にし、光沢をもたせ材質の視覚効果の向上をもたらす。また穿孔によって、糸をとおし懸垂するという装飾、顯示の機能が果たせるようになる。

国内で攻玉遺跡が盛んに行われるのは、縄文時代前期の富山・新潟・長野3県の県境に位置する白馬岳を中心とした周辺の山麓地帯である。この地区には、富山県極楽寺遺跡、新潟県大角地遺跡、川倉遺跡、長野県舟山遺跡、女犬原遺跡、大門遺跡等があげられている。これらの遺跡は、原材料の滑石類の産出地が白馬岳山麓に存在するということからその周辺に発達したという見方のほかに、中期以降に盛んになる硬玉（この節ではヒスイと同義語として使う）の攻玉遺跡に比較的近く、そこに何らかの関連を求める考え方もある。フォッサマグナ周辺の鉱物の変成地域のために、多くの種類の原材料の入手が可能となったことばかりでなく東西の文化の交流としてその周辺地域に攻玉という形で展開したという指摘もされている。この硬玉は糸魚川市姫川が主な産地として知られており、攻玉遺跡は新潟県長者ヶ原遺跡、寺地遺跡等があげられ発掘調査も実施されている。最近では富山県宮崎海岸産の硬玉も材料として注目されている。滑石から硬玉への材料の変化は、攻玉技術の飛躍的發展をもたらした。硬度の格段の上昇により研磨・穿孔技術ともに向上せざるを得なかったという方が妥当であろう。この硬玉製の玉類は、全国へ交易によって広められていった。千葉県出土の硬玉製品も本地域産のものが伝播したものと見て良いだろう。

攻玉遺跡の研究では寺村光晴氏の「縄文時代前期飾玉生産の一考察」が玦状耳飾について体系的に、姫川流域の遺跡で製作過程や技術について述べている。藤田富士夫氏は「攻玉遺跡からみた玦状耳飾の編年」で攻玉遺跡からみた分類によって3区分し、さらにそれを発展して細分する方法を提示している。原産地の研究には藤沢宗平氏によって、滑石産地と玦状耳飾の詳細な分析により産地と出土地との関連を論考している。以上、ごく一部の研究をあげただけであるが、攻玉の研究よりも、玉そのものの研究の方が、古くから注目され先行している様だが、

最近では発掘調査例の増加により攻玉遺跡にも目が向けられてきたといえよう。

県内の縄文時代の攻玉遺跡は、1986年の『千葉県生産遺跡詳細分布調査報告書』には、4か所の遺跡の所在があげられている。そして今回の資料集成作業でさらに4か所があげられ、計8か所が数えられるに至った。勝浦市長者ヶ台遺跡は前期の滑石の攻玉遺跡とみられ県内では最も古い攻玉遺跡と考えられている。後期から晩期に至る攻玉遺跡は6か所で、印旛郡印西町天神台貝塚（竹袋遺跡）、八千代市神野貝塚、佐倉市神楽場遺跡、銚子市余山貝塚、市原市武士遺跡、夷隅郡大多喜町堀之内上の台遺跡があげられ、拠点的な集落と見られている。そのほとんどは発掘調査によって資料が得られており、報告書から、滑石や硬玉（ヒスイ）によって、白玉・丸玉・管玉・勾玉等が製作されるという、その攻玉技術の一端が知られている。

中期の銚子市粟島台遺跡は古くからコハクの玉の出土が知られ、岩手県久慈地方と並んで犬吠埼に産するコハクとの関連が考えられていたが、大場磐雄氏や寺村光晴氏等の調査によって、原材料・剥片・砥石類の検出が見られ、県内だけでなく全国でも珍しいコハクの攻玉遺跡として知られるようになった。これからは、攻玉技術の解明もさることながら、コハクの製品の流通を考える際に交易ルートの解明が求められよう。また攻玉遺跡としては認識されているが、未だに確認されていない攻玉遺構についても解明を求められよう。

弥生時代の玉類は、その系統からは大きく縄文系の垂飾、外来系の垂飾、弥生系の独自に生まれた垂飾の3つに分けられる。また特徴としてガラス製の玉が見られるようになり、碧玉（緑色凝灰岩）製の玉の製作が始まる。鉄石英の管玉の出現もこの時期の特徴であろう。碧玉製の管玉に代表される玉類は、朝鮮半島からの外来系の垂飾の類であるが、製品そのものの渡来ではなく製作技術の渡来とみられる。

弥生時代の玉作については、1938年に新潟県佐渡島で玉作遺跡が発見され、計良由松氏によって製作技法の検討が行われた。その後、調査が行われ桂株遺跡の資料を中心に玉作技法が考察された。これらの研究を端緒として、各地域での玉作研究が進展していくが、鳥取県の長瀬高浜遺跡からは、前期中葉の工房が検出されており、弥生時代最古のものとされている。山陰・北陸そして、佐渡地区に玉作遺跡が多く検出される背景には、原材料の緑色凝灰岩の産出する地区と重複することが指摘されている。管玉の製作技法としては、施溝+押圧剝離による「新穂技法」と、施溝+打撃による「大中の湖南技法」、荒割+研磨+輪切り切断による「長瀬高浜技法」、直方体+押圧剝離の「布施技法」等が今までに指摘されている。

県内に目を向けると、該期の玉作遺跡は確認されていない。現段階では、弥生時代の玉作遺跡は県内には存在しないという認識が一般的である。そのため玉の入手に関しては、そのすべてが流通によるものとみなされている。玉類の出土遺跡も、墳墓出土のものがそのほとんどを占め、竈穴住居からは勾玉・管玉が出土している例があるのみである。山陰・北陸・佐渡などでは、古墳時代へ続く玉作技術が弥生時代から展開されるのに対し、県内では玉作は開始され

## I 序論

ていない状況である。玉製作に関しては縄文時代と弥生時代は、現状ではまったくの隔絶の様相を呈している。今後の課題としては、玉作遺跡・工房の存在の確認、縄文時代からの攻玉技術の継承の有無について注目する必要がある。特にコハクに関して、産出地域として玉作が検出されないことは非常に不思議である。特に全国的にも極めて珍しいコハク製の勾玉が銚子市佐野原遺跡と市原市椎津茶ノ木遺跡の堅穴住居から出土していることから何らかの玉作関係遺跡が確認されてもよいのではなかろうか。

古墳時代の玉作という場合広義の意味としては2つあげられる。装飾品としての玉の製作を指す狭義の玉作と、祭祀等に用いる石製模造品の製作を指す模造品製作についての2つであるが、ここでは両者を含めて玉作としてとりあげる。古くは江戸時代から勾玉等に一部の好事家の興味が向けられてきてはいたが、本格的な研究の進展は明治時代以降である。高橋健自氏が1911年に『鏡と劔と玉』で、多角的な玉の研究を行い、その後の古墳時代玉類研究の先駆けとなった。その後、日本考古学会では、玉類研究の特集を行いそれを拡充する形で、『鏡劔及玉の研究』として刊行されている。浜田耕作氏が『出雲上代玉作遺物の研究』を1927年に刊行し、出雲玉作についての総合的な研究を朝鮮半島にまで視点を広げて行った。これ以降、玉作研究は寺村光晴氏が精力的に遺跡の調査・研究を進めており、その成果が体系的にまとめられている。これは、1963年の石川県加賀片山津玉作遺跡の調査によって玉作工房の形態を明らかにし、富山県浜山玉作遺跡のヒスイの玉作工房の検出等に代表される、北陸東部の玉作遺跡の発掘調査が多く実施され、それらの成果によるものであった。同時に寺村光晴氏は千葉県を中心とする地区での玉作遺跡にも注目し調査研究を行っている。成田市八代玉作遺跡、下総町大和田治部台遺跡等の調査による東国の玉作遺跡の検出をもとに、『下総国の玉作遺跡』を刊行し、さらに玉作研究の集大成として『古代玉作の研究』、『古代玉作形成史の研究』の2冊を著し玉作研究の第一人者としての評価を確かなものにした。

最近の開発にともなう発掘調査が数多く実施されるにつれて、玉作遺跡の調査例も増加してきており、かなり良好な遺跡が知られてきている。奈良県曾我遺跡は、非常に大規模な玉作遺跡で分業による多種・多様な玉類の生産が行われており、原材料も国内の各地から集まってきた状態が確認されている。畿内政権が、従来の原産地等での生産から（官営）工房での直接管理による生産を行ったものと理解されている。関東地方の最近の調査例は千葉県外小代遺跡、八代遺跡をはじめとして神奈川県本郷遺跡、茨城県烏山遺跡等があげられる。石川県片山津玉作遺跡で提唱された「加賀技法」、前述の『下総国の玉作遺跡』に提唱された「八代・大和田技法」、そして神奈川県本郷遺跡で提唱された「本郷技法」、茨城県烏山遺跡で提唱の「烏山技法」等の玉作技法がモデル化され提唱されているが、これらは管玉の製作技術に伴う工程上分析によって抽出されている。そのほとんどすべてが寺村光晴氏の調査研究の成果によるものである。以上のような流れの中で、千葉県の玉作は玉作研究の第一人者の寺村光晴氏に

早くから注目され、かつ研究・調査が行われていることや、その成果からみて全国的に重要な役割を担っていたものと見られる。それと同時に、玉作研究に関しても重要な役割をはたしてきたといえよう。これから千葉県内の玉作に関してさらにみてみよう。

千葉県の北総地区は、平安時代の『和名抄』に下総国玉作郷の所在が記され、玉作との関連をうかがえる地区といえる。『和名抄』の玉作郷に関する問題は、先述の寺村光晴氏の『古代玉作形成史の研究』等に考察されているのでそれに譲るが、玉作郷に相当するか、それに近接する地区の成田市八代において緑色凝灰岩（碧玉）の管玉の製作遺跡が検出されたのは、1962年のことであった。同年と翌年にわたって学術調査が実施され、工房が検出された。その後1967年に千葉県指定史跡となり、八代玉作遺跡として知られるようになった。それらに啓発された在野の研究者が、香取郡下総町大和田地区で1968年に玉作遺跡を発見し、1969年、1970年の調査により工房の検出にいたり、それ以降大和田地区の広い範囲にわたって玉作遺跡が分布していることが知られるようになった。

高度成長に伴う大規模開発の波が千葉県にも押し寄せてきて、それに伴う発掘調査が増加し、八代玉作遺跡隣接地、近隣の外小代遺跡の調査により工房の検出がなされた。また分布調査の成果として、それらに近い成田市大竹、栄町龍角寺遺跡でも玉作遺跡が確認されている。1982年の市原市草刈六之台遺跡の発掘調査により集落内から1軒の玉作工房の検出があった。これらの玉作工房の時期については、古墳時代前期のものがほとんどで、利根川に面した下総町大和田地区玉作遺跡群と、印旛沼東岸に面した成田市八代遺跡周辺遺跡群とに大別されよう。

装飾品としての玉作に比べて、石製模造品製作の遺跡数や製作工房軒数は、はるかに多数の検出例が知られている。前述の玉作遺跡中（成田市八代遺跡・外小代遺跡・下総町大和田遺跡群等）からも模造品の製作工房の存在が確認されているのをはじめとして、さらに多くの地区から製作遺跡が検出されている。『千葉県生産遺跡詳細分布調査報告書』では大きく8つの地域を設定して分布について説明している。1：海老川流域及び神崎川流域から手賀沼にいたる地域、2：花見川流域及び都川流域、3：鹿島川流域及び手操川流域、4：印旛沼北東岸から根木名川流域、長沼を経て利根川南岸に至る地域、5：利根川下流南岸の地域、6：栗山川流域、7：九十九里浜南部の地域、8：小櫃川流域及び小糸川流域の8地区に分類して遺跡名をあげている。これらのうち旧国名の下総地区に遺跡が多くみられ、上総地区には少なく安房地区ではほとんど確認されていない。非常に大雑把な言い方をすると、玉作遺跡の分布地区から玉作遺跡を含めた周辺の地域へ、模造品製作遺跡が拡散していくという指摘がされているのも何となくうなずける様な分布状態である。そのことは、模造品製作遺跡と玉作遺跡との時期差にも現れていると考えられ、玉作の盛期を古墳時代前期とするのに対し、模造品製作を古墳時代中期とする見方から玉作と模造品製作の間に関係を認めて、製作集団の拡散化という見方もされている。

## I 序 論

古墳時代の玉作と模造品製作は、原材料が異なるもののその技術的な面、構成集団等に関しては共通したものとみられている。そのため玉作遺跡と模造品製作遺跡との分布上の関連性、時間的経過とその関連に何らかの要因が考えられる。また千葉県という石の直接の入手が困難な地域での玉作関連遺跡数の多さという点も、何らかの社会的・政治的な要因によるものとみられる。社会的・政治的要因による原材料の流通、製品の流通という点も有機的に関連してくるだろうし、その後の玉作等の衰退に至る過程も誘導的に理解されてくる問題だろう。

玉作に関連して、その製作技術の復元的考察等もいくらか行われ、また出土資料の科学的分析による原材料の原産地同定等の研究も最近行われてきている。特に原産地同定についてはコハク・ヒスイ・碧玉等に一部で成果をあげてきているが、まだ十分に研究されたとはいえず、また研究者間の認識も評価が定まったものとなっていない。今後も資料の収集・蓄積によってより体系的な研究となれば製作技術、生産地と消費地との関係を考える上で非常に重要な指摘がなされるようになると思われる。

## 2. 研究の目的と方法

今までに千葉県内の玉についての総合的な集成・研究を行ったのは、千葉県立房総風土記の丘の「房総出土の古代の玉」である。しかしそれは集成が主体であり、研究・考察についてはあまりふれられていない。また玉の生産遺跡については、『千葉県生産遺跡詳細分布調査報告』で集成・調査され、その傾向・状況が簡略に記されている。本研究紀要のテーマもこの『千葉県生産遺跡詳細分布調査報告』の調査対象となった生産遺跡について、さらに調査・研究等を進めていくことが構想の発端である。そのため、調査・研究の原点を同報告書におき研究紀要の編集作業を開始した。そのためまず第一に、玉作に関する基礎文献の収集を行い、報告書・論考・論文等の資料収集を行った。本書でも基礎文献の紹介に多くのページを費やしている。同様に玉類の出土遺跡の集成を行い、それを一覧表形式にしてまとめた。これにも多くのページを費やしている。この両者の収集作業に大半の時間が費やされた。

今回のテーマは、玉に関する生産遺跡の研究である。生産といっても原材料の入手に始まり、加工、流通、使用、廃棄（納置）といった段階すべてが玉の生産に係る要素と考えられる。ただし、その中でも原材料の加工により原材料としての価値から、玉としての価値が付与される加工の段階が、生産そのものを指している用語である。もちろん入手についても、玉の材料として原材料が求められ加工の場へと移されるといった工程を考えれば、原材料の段階においても潜在的な玉としての価値を包括していることは指摘できる。しかしその価値は潜在的なものであり、加工という物理的な変容が加えられて初めて、玉の玉たる要素を備えるということから、本来の価値が備わっているとは言い難い。また、古墳等の墳墓出土の玉に関連した流通・消費という観点では、古墳時代の研究者の方々が今までにも研究され、数多くの論考等が提

示されている。これらのことについても考慮して生産遺跡について検討を加えるべきであるが、あまりにも問題が多岐に及ぶことであるので、今回はその中で、原材料の物理的変質により玉としての価値の付加される「加工」の段階を主として取り上げて、そこから導き出されるいくつかの問題点についての検討を行うこととした。

ただ、当初は原材料の入手から加工、さらには出土資料からも玉類生産の検討を行うといった構想を担当者間で話し合っていた。その検討というなかには、原材料の入手先、すなわち原材料の産出地から加工の場までの流通（前流通と呼ばせて頂く）の解明も含めていた。特に玉類の原材料の産出地が特定できれば、流通を巡る研究に供するところは大きいと考えた。しかしそれには考古学的アプローチからだけでは限界があるので、原材料の産出地同定の有効性について、岩石・鉱物の研究者、科学的分析を専門とした研究者の方々に意見を求めることにした。その結果、原材料となる岩石（鉱物）の性質から、同定・分析等に費用・時間を要しそれから得られるデータの解析から、厳密な産出地の同定を行うことは大変難しいという意見が返ってきた。そのような経緯から、今回は当初目的としていた入手・前流通の検討を対象から除外せざるを得なくなった。ただ遺跡から出土した玉類の原材料の推定産出地については岩石（鉱物）の専門家のご指導・ご助言を頂き、その問題に関する原稿を掲載することとした。この分野については、千葉県立中央博物館主任技師高橋直樹氏にお願いすることとし、専門的視点から、推定される産出地についての理解の助けとなるように「千葉県内から出土する玉類の原材料の原産地についての予察」という題で論考を頂戴し、「V 特論」として掲載した。また、古墳時代玉作等の分析・検討に際して玉作研究の第一人者である、和洋女子大学教授の寺村光晴先生のご指導・ご教示を受けた。

玉は、旧石器時代から認められ、現代にまでその流れが連綿と続いている装飾品類であるが、今回の紀要のテーマとしてはあまりにも長時間にわたりすぎる。そのため玉類の生産という観点から、考古学的に確認される旧石器時代から古墳時代、その後一部奈良・平安時代に及ぶ玉作（模造品製作）について今回の調査対象としてとりあげることにした。この調査対象についての選択は、担当者のお話し合いによって決められたものであり、その過程には調査対象資料の所蔵の状況や、担当者の見識・興味・作業時間等の兼ね合いによって絞られたため、学問的にやや片寄っている嫌いがあることは否めない。しかし、担当者の技量の範囲でなるべく統一をとってまとめたものとしたということから、独善的ではあるが本書のような対象、内容となったことをご理解いただきたい。

材質の問題についても一言ふれると、玉類は石製のものを主体としておりほかに、金属・骨角歯牙・コハク・ガラス等があげられる。今回はそれらの内で県内で工房等の検出が確認され、材質的に普遍性の高い、石製のものに限って取り扱うこととした。特例として、千葉県銚子市犬吠埼周辺と、岩手県久慈地方で産出することで知られるコハクについては調査対象とした。

## I 序 論

次に各時代ごとに、今回の調査対象について少し述べてみたい。

まず、旧石器時代の玉の製作については玉の出土さえ非常に希である。装身具らしいと見られる遺物の出土は四街道市出口・鐘塚遺跡の1か所しかない。そのため玉の製作としては確認できないが、縄文時代と一緒にして旧石器～縄文時代という区分の中で取り上げる。

次に縄文時代の玉の製作は、まず用語として、「玉作」とは区別して「攻玉」の用語が比較的広く用いられておりここでもその用語を用い、玉類の出土遺跡・遺構を集成し、さらに攻玉に関する遺跡の抽出・分析作業を行った。

弥生時代の玉作に関しては千葉県では確実な生産遺跡は検出されていない。玉生産という観点からは非常に衰退した状態である。方形周溝墓等の墳墓からは勾玉・管玉等を主とした出土品がみられるものの、現段階ではすべて流通品といった認識がなされている。弥生時代の玉の形態・使用法・製作等については、後の古墳時代に続いていくという見方が一般的と考えられるので、今回は古墳時代に続く前段階といった程度の認識に止めておいて、出土遺跡の集成を中心に行った。

古墳時代は、千葉県では広義の玉作に関して、最も盛んな時期といえる。古墳時代前期を主とする狭義の玉作遺跡の分布が、北総から茨城県に至る常総台地に比較的多くみられることから、古代政権と鹿島・香取の神社との関連にまで及んだ論考がなされているほどである。今回も玉類出土遺跡の集成を行い、その中でも北総台地上の下総町大和田地区の玉作遺跡と、成田市八代地区の玉作遺跡を主として調査・研究を行うことにしたが、その中でも特に、成田市八代遺跡と外小代遺跡の玉作遺跡・遺構を中心として分析・検討を行った。

実際の作業は、千葉県立房総風土記の丘に所蔵されている両遺跡の玉作関係遺物をすべて抽出、借用し、遺構（玉作工房）ごとに製作方法・工程等の検討を行った。すべての遺物に目をとおし、特に管玉については、工程別に分類・計数、重量の計測を行った。また製作方法・工程の検討にあたっては、従来から言われている荒割・形割・側面打裂・研磨・穿孔といった工程と、そこで発揮される技法の再検討のために、遺物の接合等を一部の資料に対して行った。そして管玉の形製品の獲得が、剥片の剥離と分割によって行われ、そこに両極打法といった技法が介在することが観察され、いままで言われていた「八代・大和田技法」だけでなく、他の技法上の特徴も検出されるということが理解できたことは大きな成果であった。またすべての玉作関係遺物に目を通したため、報告書作成時に見落とされていた刳貫円板・紡錘車形石製品の未成品等も検出することができた。残念なことは、分類・計数、重量測定、接合等の作業は大変に困難で、多くの時間を費やすため、接合作業をすべての遺物に対して行うことができなかった点である。これら玉資料の接合や製作技法の分析、および実測に関しては、石器のそれと共通する要素が多分にあるため、旧石器時代の石器研究を行っており、市原市草刈六之台遺跡の玉作を分析中である、当センター職員島立 桂の協力と助言を受けた。この島立の協力の

過程で我々の玉類製作技法への理解が深まっていったことを明記しておきたい。

一方、石製模造品製作に関する遺跡の集成も同様に行い、その中で県立房総風土記の丘所蔵の成田市石塚遺跡、当文化財センター保管の八千代市北海道遺跡の製作遺構を取り上げ分析・検討を行った。

各々の分析・検討の結果は各論の記述に譲るが、今回の作業では玉類製作の技法的な側面からの検討にのみ終わったことは残念である。この結果を基にさらに社会構造・政治体制にまで及んだ考察・論考の材料となれば、今回の作業も「玉作」に関する広大な課題に対して技術面からの基礎資料としての位置づけが与えられるものと思う。

#### 引用・参考文献

- 高橋健自 『鏡と劔と玉』 富山房 1911  
 浜田耕作 『出雲上代玉作遺物の研究』 京都帝国大学文学部考古学研究报告第10冊 刀江書院 1927  
 日本考古学会編 『鏡劔及玉の研究』 吉川弘文館 1940  
 計良由松 「佐渡の玉作遺跡に於ける管玉の製作技術について」 『佐渡史学会会報』 1954  
 中川成夫ほか 『佐渡』 九学会連合佐渡調査委員会 1964  
 寺村光晴 『古代玉作の研究』 吉川弘文館 1966  
 寺村光晴 「縄文時代前期飾玉生産の一考察」 『和洋女子大学紀要12』 和洋女子大学 1967  
 藤田富士夫 「攻玉遺跡からみた玦状耳飾の編年」 『玉』日本玉研究会会誌1 日本玉研究会 1970  
 藤沢宗平ほか 『有明山社』（玦状耳飾・滑石産地） 長野県考古学会研究報告書9 1970  
 寺村光晴ほか 『下総国の玉作遺跡』 雄山閣 1974  
 寺村光晴 『古代玉作形成史の研究』 吉川弘文館 1980  
 藤田富士夫 「玦状耳飾の編年に関する一試論」 『北陸の考古学』石川県考古学研究会々誌26 石川考古学研究会 1983  
 寺村光晴 「本郷遺跡の玉作」 『海老名本郷（Ⅰ）』 本郷遺跡調査団 1985  
 寺村光晴 「烏山遺跡の玉作—その様相と意義—」 『茨城県土浦市・烏山遺跡』考古学研究室報告甲種第5冊 国土館大学文学部考古学研究室 1988





## Ⅱ 基礎資料

### 1. 参考文献目録

今回の編集作業にあたって、基礎文献の一覧をここにまとめてみた。県内の生産遺跡・集落遺跡・祭祀遺跡等、古墳をはじめとする墳墓以外の遺構・遺跡からの、玉の出土を報じている報告書・論文・資料紹介・年報・抄報・単行本等を主とし、その他玉に関する基本的な論文等の文献を、発行年代順に列記した。発行年は西暦表示とし（ ）内に元号表示をした。報告書については、書名、発行者（機関）とし、論文、単行本等については著者、論文名、書名、発行所の順に記した。参考文献には掲載順に文献番号を付け、玉出土遺跡の集成表には文献番号をあげることとし、いちいち文献名を表示しないことにした。また、各論の参考文献・引用文献は別にあげることとしたため、ここにあげる目録と重複する部分もある。

最近の発掘調査の急激な増加により、玉類出土の遺跡・遺構も急激に増加してきているのは事実であるが、整理作業がそれに追いつかず報告書刊行の遅れや、内容の検討等に費やす時間が少なくなっていることは否めない。そのため発掘調査時の概要や抄報・年報等でしか確認できないものも数多くあった。また調査報告書の刊行数が多いため、手を尽くして資料の収集に努めたつもりであるが、まだまだ数多くの遺漏や誤解があるものと思われる。その点については、今後の研究に待つか、また機会を見て訂正・追加等を行えば幸いである。

1894（明治27）年

- 1 下村三四吉、八木奨三郎 「下総香取郡阿玉台貝塚探究報告」 『東京人類学会雑誌』 第9巻97号 東京人類学会

1911（明治44）年

- 2 高橋健自 『鏡と劔と玉』 富山房

1919（大正8）年

- 3 高橋健自 「古墳発見石製模造具の研究」 『帝室博物館学報第1冊』 帝室博物館

1927（昭和2）年

- 4 浜田耕作 『出雲上代玉作遺物の研究』 京都帝国大学文学部考古学研究報告第10冊 刀江書院

1930（昭和5）年

- 5 高橋健自 『考古図聚』 万葉閣

1940（昭和15）年

- 6 八幡一郎 「硬玉製大珠の問題」 『考古学雑誌』 第30巻5号 日本考古学会
- 7 『鏡劔及玉の研究』 日本考古学会編 吉川弘文館

1942（昭和17）年

- 8 八幡一郎 「関東地方先史硬玉製品目録」 『人類学雑誌』 第57巻11号 日本人類学会

## Ⅱ 基礎資料

1943（昭和18）年

9 大場磐雄 『神道考古学論攷』 葦牙書房

1951（昭和26）年

10 大場磐雄・亀井正道 「上総姉ヶ崎二子塚発掘調査概報」 『考古学雑誌』第37巻 日本考古学会

11 西村正衛 「千葉県香取郡神里村白井雷貝塚発掘概報」 『古代』第3号 早稲田大学考古学会

1952（昭和27）年

12 西村正衛 「千葉県香取郡八都村向油田貝塚発掘概報」 『古代』第7・8合併号 早稲田大学考古学会

13 『戸張遺蹟調査概要』 千葉県柏町公民館

14 『姥山貝塚』 日本考古学研究所

15 「千葉県銚子市粟島台石器時代遺蹟調査報告」 『上代文化』第22輯 國學院大學考古学会

16 『加茂遺跡』 三田史学会

1954（昭和29）年

17 計良由松 「佐渡の玉作遺跡に於ける管玉の製作技術について」 『佐渡史学会報』

18 永峯光一 「千葉県堀之内貝塚発見の硬玉製大珠」 『石器時代』No. 2 石器時代研究会

19 『田子台遺跡』 早稲田大学考古学研究室

1955（昭和30）年

20 西村正衛 「千葉県香取郡小見川町白井雷貝塚（第2・3次調査）」 『学術研究』第3号 早稲田大学教育学部

1957（昭和32）年

21 江坂輝彌 「所謂硬玉製大珠について」 『銅鐸』13 立正大学考古学会

1958（昭和33）年

22 萩原弘道 「末期弥生式土器と古式土師器の関係」 『上代文化』第28輯

23 坂詰秀一 「千葉県君津郡莊台出土の祭祀遺跡」 『銅鐸』14 立正大学考古学会

24 『館山鈍切洞窟』 千葉県教育委員会

1959（昭和34）年

25 坂詰秀一 「千葉県富里村高野台出土の垂玉」 『古代』第31号 早稲田大学考古学会

26 武田宗久 「船橋市内縄文式時代及び彌生式時代の社会と文化」 『船橋市史 前篇』 船橋市役所

27 山田 巖 「浅間台古墳」 『成田史談』第5号 成田市文化財保護協会

28 『松戸市河原塚』 松戸市教育委員会

1960（昭和35）年

29 坂詰秀一 「千葉県塚原古墳群の調査」 『古代文化』第4巻第3号

1961（昭和36）年

30 金子浩昌 「天神台貝塚」 『印旛・手賀沼周辺地域埋蔵文化財調査』 千葉県教育委員会

31 玉口時雄 「印旛郡白井村古名内中西山遺跡」 同上

32 川戸 彰 「野呂山田貝塚」 同上

1963（昭和38）年

33 『加賀片山津玉造遺跡の研究』 加賀市教育委員会

1964 (昭和39)年

- 34 寺村光晴 「古代の攻玉技術とその復原的考察」 『國學院雑誌』65巻6号 國學院大學  
 35 梅沢重昭 「笹遺跡—鍋川流域における滑石製品出土遺跡の研究—」遺跡編 『群馬県立博物館研究報告第1集』 群馬県立博物館  
 36 『佐渡』 九学会連合佐渡調査委員会

1965 (昭和40)年

- 37 寺村光晴 「硬玉製大珠論—源流と攻玉技術と文化—」 『上代文化』35 國學院大學考古学会  
 38 久保常晴 『川崎市久地不動台遺跡調査概要』 川崎市教育委員会  
 39 西村正衛 「千葉県香取郡神崎町西ノ城遺跡第二次発掘調査概報」 『古代』第45・46合併号 早稲田大学考古学会  
 40 『中沢貝塚』 鎌ヶ谷町

1966 (昭和41)年

- 41 寺村光晴 『古代玉作の研究』 吉川弘文館  
 42 寺村光晴 「玉生産」 『日本の考古学V』 河出書房新社  
 43 小出義治「祭祀」 同上  
 44 梅沢重昭 「笹遺跡—鍋川流域における滑石製品出土遺跡の研究—」遺物編 『群馬県立博物館研究報告第3集』 群馬県立博物館  
 45 亀井正道 『建鉢山』 吉川弘文館  
 46 清水潤三 「千葉県八日市場市大浦貝塚」 『日本考古学年報14』 日本考古学協会

1967 (昭和42)年

- 47 梶山林継 「千葉県岩井宮の台祭祀遺跡と国勝神社」 『研修』20  
 48 寺村光晴 「縄文時代前期飾玉生産の一考察」 『和洋女子大学紀要12』 和洋女子大学  
 49 『夏見台』 ニュー・サイエンス社  
 50 丸子 亘 「千葉県東庄町前山土師遺跡の調査」 『立正大学博物館学講座研究報告第3』 立正大学文学部  
 51 『加曾利貝塚Ⅰ』 貝塚博物館調査資料第1集 千葉市加曾利貝塚博物館

1968 (昭和43)年

- 52 大塚初重 「千葉県佐原市荒久遺跡の調査」 『考古学集刊』第4巻第2号 東京考古学会  
 53 『下総国大和田玉作治部台玉作遺跡第1次調査』 下総郷土史研究会  
 54 『加曾利貝塚Ⅱ』 貝塚博物館調査資料第2集 千葉市加曾利貝塚博物館  
 55 『清見台古墳群発掘調査報告』 千葉県教育委員会  
 56 『神坂峠』 阿智村教育委員会

1969 (昭和44)年

- 57 西村正衛 「千葉県小見川町木之内明神貝塚(第1次調査)—東部関東における縄文中・後期文化の研究—その一」 『学術研究』第19号 早稲田大学教育学部  
 58 『我孫子古墳群』 東京大学文学部考古学研究室

1970 (昭和45)年

- 59 大場磐雄 『祭祀遺蹟』 角川書店  
 60 藤田富士夫 「攻玉遺跡からみた塊状耳飾の編年」 『玉』日本玉研究会会誌1 日本玉研究会

## II 基礎資料

- 61 『有明山社』 長野県考古学会研究報告書 9
- 62 『大谷口』 松戸市教育委員会
- 63 『東関東自動車道(千葉-成田線)関係埋蔵文化財発掘調査報告書』 千葉県文化財保護協会
- 64 『佐原市岩ヶ崎』 岩ヶ崎地区遺跡調査団・佐原市教育委員会
- 65 『大和田玉作遺跡発掘調査概報』 千葉県教育委員会
- 66 西村正衛 「千葉県小見川町阿玉台貝塚-東部関東における縄文中・後期文化の研究-その二」  
『学術研究』第19号 早稲田大学教育学部
- 67 『加曾利貝塚Ⅲ』 貝塚博物館調査資料第3集 千葉市加曾利貝塚博物館
- 68 『千葉県東寺山遺跡群発掘調査報告』 東寺山遺跡群発掘調査会
- 69 『東金市平蔵台遺跡』 千葉県教育委員会
- 70 『姉崎台遺跡-発掘調査概要-立正大学博物館学講座研究小報3-』 立正大学文学部
- 71 『祇園貝塚』千葉県文化財調査抄報第4集 千葉県教育委員会
- 1971(昭和46)年
- 72 大場磐雄 「上代祭祀遺跡地名表」 『祭祀遺跡』 角川書店
- 73 寺村光晴 「石工」 『新版考古学講座』第9巻 雄山閣
- 74 高橋一夫 「石製模造品出土の住居址とその性格」 『考古学研究』第18巻第3号 考古学研究会
- 75 『横浜市緑区上谷本遺跡群調査報告』 横浜市教育委員会
- 76 『高根木戸』 船橋市教育委員会・高根木戸遺跡調査団
- 77 『大和田玉作稲荷峰遺跡発掘調査概報』 千葉県教育委員会
- 78 『加曾利貝塚Ⅳ』 貝塚博物館調査資料第4集 千葉市加曾利貝塚博物館
- 1972(昭和47)年
- 79 寺村光晴 「祭祀遺物製作遺跡-特に滑石製模造品製作の遺跡について-」 『祭祀遺跡特説・神道考古学講座第5巻』 雄山閣
- 80 椛山林継 「祭と葬の分化-石製模造遺物を中心として-」 『國學院大學日本文化研究所紀要』第29輯 國學院大學日本文化研究所
- 81 金刺伸吾、松浦宥一郎 「船橋市内八木ヶ谷町発見の石製模造品と土師器」 『船橋考古』第2号 船橋市遺跡資料刊行会
- 82 『外原』 船橋市教育委員会
- 83 『千代田遺跡』 四街道千代田遺跡調査会
- 84 「千葉市源町すすき山遺跡発掘調査概報」 『貝塚博物館紀要』第5号 千葉市加曾利貝塚博物館
- 1973(昭和48)年
- 85 亀井正道 「琴柱形石製品考」 『東京国立博物館紀要』第8号 東京国立博物館
- 86 『北柏遺跡』 北柏遺跡発掘調査団
- 87 『貝の花貝塚』 松戸市教育委員会
- 88 佐藤武雄 「高根木戸遺跡発見の石製勾玉」 『船橋考古』第3号 船橋市遺跡資料刊行会 船橋市遺跡資料館
- 89 『下総鶴塚古墳の発掘調査概報』 千葉県教育委員会
- 90 『千葉県上ノ台遺跡』 (財)千葉県都市公社
- 91 『宮脇』 宮脇遺跡調査団

- 92 『京葉』（財）千葉県都市公社
- 93 『袖ヶ浦町山野貝塚』（財）千葉県都市公社  
1974（昭和49）年
- 94 寺村光晴 『下総国の玉作遺跡』 雄山閣
- 95 『千葉市史』原始古代中世編 千葉市
- 96 『柏市鴻ノ巣遺跡』（財）千葉県都市公社
- 97 「木苺峠遺跡」『千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書Ⅲ』（財）千葉県都市公社
- 98 『千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書Ⅰ 小室』（財）千葉県都市公社
- 99 『八栄北』 船橋市教育委員会
- 100 「一本桜遺跡」『千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書Ⅱ』（財）千葉県都市公社
- 101 寺村光晴 「成田市大竹玉作遺跡の調査」『考古学ジャーナル』No.101 ニュー・サイエンス社
- 102 『井野長割遺跡概報』 佐倉市教育委員会
- 103 柿沼修平、内田儀久 「佐倉市畔田川崎遺跡出土の土師式土器と石製模造品」『史館』第3号 市川ジャーナル
- 104 『粟島台遺跡-1973年度発掘調査概要-』 銚子市教育委員会
- 105 『宮門』 山武考古学研究所
- 106 『市原市菊間遺跡』（財）千葉県都市公社
- 107 『市原市大厩遺跡』（財）千葉県都市公社
- 108 加藤晋平、橋口定志 「千葉県勝浦市における発掘調査（1）長者ヶ台高梨遺跡」『考古学ジャーナル』No.98 ニュー・サイエンス社
- 109 『馬門古墳群発掘調査報告』 君津市教育委員会  
1975（昭和50）年
- 110 寺村光晴 「三宅島大里遺跡出土の管玉-東関東・東海地方弥生時代管玉の様相から-」『三宅島の埋蔵文化財』 伊豆諸島考古学研究会
- 111 「曾谷貝塚A・B地点の発掘調査」『昭和49年度 市立市川博物館年報』市立市川博物館
- 112 「金堀台貝塚の再検討」『船橋考古』第4・5合併号 船橋市遺跡資料刊行会
- 113 『飯山満東遺跡』（財）千葉県都市公社
- 114 『海老ヶ作貝塚-第2次発掘調査概報-』 千葉県教育委員会・船橋市教育委員会
- 115 『阿玉台北遺跡』（財）千葉県都市公社
- 116 矢戸三男・大村 裕 「千葉県奈土五区より採集した滑石製遺物」『玉』日本玉研究会会誌第4号 日本玉研究会
- 117 『有吉遺跡（第1次）』千葉東南部ニュータウン3（財）千葉県文化財センター
- 118 『木戸作遺跡（第一次）』千葉東南部ニュータウン2（財）千葉県文化財センター
- 119 『下総小川台古墳群』 芝山はにわ博物館
- 120 『千葉県銚子市佐野原遺跡発掘調査概報』 千葉県教育委員会・銚子市教育委員会
- 121 『横芝町史』 横芝町
- 122 山田友治他 『千葉県長生郡睦沢村浅間山1号墳発掘調査報告書』
- 123 溝口勝美他 「千葉県君津郡袖ヶ浦町フィールド調査（野田遺跡）」『東洋大学考古学研究会会報』5 東洋大学考古学研究会
- 124 『新田野貝塚』 大原町文化財審議委員会

## II 基礎資料

- 125 『勝浦市長ケ台遺跡を中心とする遺跡群について』 立教大学考古学研究会  
1976(昭和51)年
- 126 寺村光晴 「房総の玉ーその製作者たちー」 『上総博物館報』第25号 千葉県立上総博物館
- 127 外山和夫 「石製模造品類を出土した高崎市剣崎天神山古墳をめぐって」 『考古学雑誌』 第62巻2号 日本考古学会
- 128 『中馬場遺跡ー第三次発掘調査報告書ー』 柏市教育委員会
- 129 「一ノ作遺跡」 『千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書Ⅳ』 (財)千葉県都市公社
- 130 『公津原』 千葉県企業庁
- 131 藤下昌信 「成田市大竹台畑玉作遺跡発掘調査の概要」 『房総の郷土史』第4号 千葉県郷土史研究連絡協議会
- 132 『夏見台(第2次)』 船橋市教育委員会
- 133 『夏見台(第3次)』 夏見台遺跡第3次発掘調査団
- 134 『柏上遺跡』 船橋市教育委員会
- 135 『千葉市誉田コロニー内遺跡』 (財)千葉県文化財センター
- 136 『小池麻生遺跡』 芝山町教育委員会
- 137 『多古台遺跡群調査概報』 日本文化財研究所
- 138 『武士遺跡』 武士遺跡発掘調査団
- 139 『南向原』 早稲田大学出版部  
1977(昭和52)年
- 140 『東寺山石神遺跡』 (財)千葉県文化財センター
- 141 沼沢 豊 「東国の石枕」 『古代探叢』 早稲田大学出版部
- 142 『幸田貝塚ー第6次調査概報ー』 松戸市教育委員会
- 143 『間野台・古屋敷』 間野台・古屋敷遺跡調査団
- 144 『江原台第1遺跡発掘調査報告書』2 佐倉市教育委員会
- 145 『高岡遺跡』 高岡遺跡発掘調査団
- 146 『千葉市中野僧御堂遺跡』 (財)千葉県文化財センター
- 147 『千葉市東寺山戸張作遺跡』 (財)千葉県文化財センター
- 148 『西広貝塚』 上総国分寺台遺跡調査団
- 149 『上総国分寺台発掘調査概報』 上総国分寺台遺跡調査団
- 150 『請西ー千葉県木更津市請西遺跡調査報告書ー』 木更津市請西遺跡調査団  
1978(昭和53)年
- 151 『加村台遺跡ー1976年度発掘調査報告書ー』 流山市教育委員会
- 152 寺村光晴・千家和比古・安藤文一 「大竹玉作遺跡調査概報」 『成田史談』第23号 成田市文化財保護協会
- 153 『佐倉市飯合作遺跡』 (財)千葉県文化財センター
- 154 『佐原市神田台遺跡』 (財)千葉県文化財センター
- 155 『千葉市荒屋敷貝塚ー貝塚中央部発掘調査報告』 (財)千葉県文化財センター
- 156 『千葉市築地台貝塚・平山古墳』 (財)千葉県文化財センター
- 157 『千葉市作草部町駒形遺跡発掘調査報告書』 千葉県文化財保護協会
- 158 『銚子市野尻遺跡発掘調査報告書』 銚子市教育委員会
- 159 『大多喜町横山遺跡発掘調査報告書』 横山遺跡緊急発掘調査会

- 160 『研究紀要4』（財）千葉県文化財センター
- 161 『日本の石枕』 千葉県立房総風土記の丘  
1979（昭和54）年
- 162 『野田市北前貝塚』 野田市郷土博物館
- 163 『我孫子市埋蔵文化財小報第3集－鹿島前遺跡第2次発掘調査概報－』 我孫子市教育委員会
- 164 『幸田貝塚－第8次調査概報－』 松戸市教育委員会
- 165 『市川市の貝塚』 市川市教育委員会
- 166 『江原台－土地画整理事業に伴う千葉県佐倉市江原台第1遺跡Ⅱ区発掘調査報告書－』 佐倉市教育委員会
- 167 『千葉市城の腰遺跡』（財）千葉県文化財センター
- 168 『千葉市西屋敷遺跡』（財）千葉県文化財センター
- 169 『椎名崎遺跡』千葉東南部ニュータウン6（財）千葉県文化財センター
- 170 『ムコアラク遺跡・小金沢古墳群』千葉東南部ニュータウン8（財）千葉県文化財センター
- 171 『成田用水』 水資源開発公社
- 172 『千葉県市原市土宇遺跡発掘調査報告』 日本文化財研究所
- 173 『上総菅生遺跡』 木更津市教育委員会・木更津市菅生遺跡調査団
- 174 『大多喜町堀之内上の台遺跡』 夷隅郡教育委員会  
1980（昭和55）年
- 175 寺村光晴 『古代玉作形成史の研究』 吉川弘文館
- 176 寺村光晴 「古代房総の祭祀集団」 『大野政治先生古希記念房総史論集』 大野政治先生古希記念論集刊行会
- 177 石岡憲雄 「北武蔵の玉作遺跡」 『研究紀要第2号』 埼玉県立歴史資料館
- 178 『尾井戸遺跡』 尾井戸遺跡調査団
- 179 『加村台遺跡群』 流山市教育委員会
- 180 『我孫子市日秀西遺跡発掘調査報告書』（財）千葉県文化財センター
- 181 『昭和54年度埋蔵文化財発掘調査報告』 市川市教育委員会
- 182 『中島辨智コレクション－市川出土の考古資料－』 市立市川博物館
- 183 寺村光晴 「成田の玉作遺跡」 『成田市史－原始古代編－』 成田市史編纂委員会
- 184 『成田新線建設事業地内埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅰ』（財）千葉県文化財センター
- 185 岡崎文喜他 「柏上遺跡の調査」 『船橋考古』第10号 船橋市遺跡資料刊行会
- 186 『萱田町川崎山遺跡』 八千代市遺跡調査会
- 187 千田利明 「千葉県佐倉市用替遺跡出土の縄文式土器と大珠」 『奈和』第18号 奈和同人会
- 188 『馬橋鷺尾余遺跡』 馬橋鷺尾余遺跡調査会
- 189 『馬加城遺跡発掘調査報告書』 馬加城遺跡調査会  
190
- 191 『千原台ニュータウンⅠ－野馬堀遺跡・ばあ山遺跡ほか－』（財）千葉県文化財センター  
1981（昭和56）年
- 192 『房総出土の古代の玉』 千葉県立房総風土記の丘
- 193 『殿内遺跡調査報告書』（財）柏市都市開発公社
- 194 『江戸川台第Ⅰ遺跡』 江戸川台第Ⅰ遺跡調査会
- 195 『龍角寺古墳群確認調査報告書』 千葉県教育委員会



## II 基礎資料

- 196 『公津原Ⅱ』 千葉県教育委員会・(財)千葉県文化財センター  
197 「硬玉製勾玉」 『成田市の文化財』第12集 成田市教育委員会  
198 『磯花遺跡』 磯花遺跡調査会  
199 『千葉市矢作貝塚』 (財)千葉県文化財センター  
200 『大明神原遺跡発掘調査報告書』 富津市教育委員会  
201 『健田遺跡群—千倉町埋蔵文化財調査報告書健田遺跡関連第5次調査』 朝夷地区教育委員会  
1982(昭和57)年  
202 青木 豊、小川和博、安藤鴻基、岡川宏道 「房総出土の古代の玉」 『房総風土記の丘 年報5』 千葉県立房総風土記の丘  
203 小野真一 『祭祀遺跡地名総覧』考古学ライブラリー11 ニュー・サイエンス社  
204 土田孝雄 『翠の古代史—ヒスイの源流をさぐる—』 奴奈川郷土文化研究会  
205 「社軍神遺跡」 『長野県史考古資料編全1巻(2) 主要遺跡(北・東信)』 長野県  
206 『関宿町埋蔵文化財調査報告第2集—下根遺跡』 下根遺跡調査会・関宿町教育委員会  
207 『我孫子市埋蔵文化財報告第2集—日秀遺跡遺構確認調査 別当地遺跡発掘調査—』 我孫子市教育委員会  
208 『龍角寺ニュータウン遺跡群』 龍角寺ニュータウン遺跡調査会  
209 『夏見台(第3次—Ⅱ)』 船橋市遺跡調査会  
210 「復山谷遺跡」 『千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書Ⅶ』 (財)千葉県文化財センター  
211 『北総線』 東京電力北総線遺跡調査会  
212 『堀之内』 堀之内遺跡調査団  
213 『東小学校遺跡』 小見川町教育委員会  
214 『千葉市上ノ台遺跡』 千葉市教育委員会  
215 『上赤塚1号墳・狐塚古墳群』千葉東南部ニュータウン13 (財)千葉県文化センター  
216 伊藤睦憲 「千葉県粟島台遺跡発見の琥珀製大珠」 『考古学雑誌』第67巻第4号 日本考古学会  
217 『市原市番後台遺跡・神明台遺跡』 (財)千葉県文化財センター  
218 『写真集・山武町の歴史』 山武町史編纂委員会  
1983(昭和58)年  
219 阿部朝衛 「バイポーラーテクニクの技術的有効性について」 『考古学論叢Ⅰ』 芹沢長介先生還暦記念論文集刊行会  
220 加藤 昭 「X線粉末回析法による書陵部所蔵の石製品の検討」 『書陵部紀要第34号』 宮内庁書陵部  
221 藤田富士夫 「塊状耳飾」 『縄文文化の研究』7 雄山閣  
222 藤田富士夫 「塊状耳飾の編年に関する一試論」 『北陸の考古学』石川考古学研究会々誌26 石川考古学研究会  
223 安藤文一 「翡翠大珠」 『縄文文化の研究』9 雄山閣  
224 石倉亮治 「千葉市矢作貝塚出土の紡錘車形石製品について」 『研究連絡誌』第3号 (財)千葉県文化センター  
225 「橿原市曾我遺跡発掘調査概報Ⅰ」 『奈良県遺跡調査概報(第2分冊)1982年度』 奈良県立橿原考古学研究所  
226 『松ヶ崎(Ⅱ)遺跡』 山武考古学研究所  
227 『経塚遺跡』 沼南町経塚遺跡調査会

- 228 『寒風台』 寒風台遺跡発掘調査団
- 229 『昭和57年度 市川東部遺跡群発掘調査報告』 市川市教育委員会
- 230 『下郷後』 船橋市教育委員会
- 231 『成田新線建設事業地内埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ』 (財)千葉県文化財センター
- 232 『岩富漆谷津・太田宿』 佐倉市教育委員会
- 233 『千葉市南二重堀遺跡』千葉東南部ニュータウン12 (財)千葉県文化財センター
- 234 『バクチ穴・有吉遺跡(第3次)・有吉南遺跡』千葉東南部ニュータウン14 (財)千葉県文化財センター
- 235 『千葉市大道遺跡・生実城発掘調査報告書』 (財)千葉県文化財センター
- 236 『千葉県多古町大原遺跡調査報告書』 多古町教育委員会
- 237 『千葉県多古町八田遺跡調査報告書』 多古町八田遺跡調査会
- 238 『上総国分寺台発掘調査概要XI 祇園原貝塚Ⅲ』 上総国分寺台遺跡調査団
- 239 『千原台ニュータウンⅡ-草刈遺跡A区(第1次調査)-』 (財)千葉県文化財センター
- 240 『毛尻遺跡調査報告書』 山武考古学研究所
- 1984(昭和59)年
- 241 西村正衛 『石器時代における利根川下流域の研究-貝塚を中心として-』 早稲田大学出版部
- 242 石倉亮治 「房総の石製模造品」『研究紀要』8 (財)千葉県文化財センター
- 243 「橿原市曾我遺跡発掘調査概報Ⅱ」『奈良県遺跡調査概報(第2分冊)1983年度』奈良県立橿原考古学研究所
- 244 『常磐自動車道埋蔵文化財調査報告書Ⅱ』 (財)千葉県文化財センター
- 245 「船尾町田遺跡」『千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書Ⅷ』(財)千葉県文化財センター
- 246 『成田市郷部北遺跡群調査概要』 成田市郷部北遺跡調査会
- 247 『昭和58年度埋蔵文化財発掘調査報告書』 市川市教育委員会
- 248 「谷田木曾地遺跡」『千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書Ⅷ』(財)千葉県文化財センター
- 249 『八千代市権現後遺跡』(財)千葉県文化財センター
- 250 高橋健一 「千葉県佐倉市坂戸草刈堀込遺跡出土の遺物」『奈和』第22号
- 251 『国立歴史民俗博物館研究員宿泊施設予定地発掘調査概報』 国立歴史民俗博物館
- 252 『佐倉市鎗木諏訪尾余遺跡』 鎗木諏訪尾余遺跡調査会
- 253 『千葉県小見川町増田長峰遺跡発掘調査報告書』 小見川町遺跡調査会
- 254 『東総用水』(財)千葉県文化財センター
- 255 『磯花遺跡Ⅲ』 磯花遺跡調査団
- 256 『広ヶ作遺跡』 千葉市遺跡調査会
- 257 「田向南遺跡発掘調査報告書」『千葉市文化財調査報告書第8集』 千葉市教育委員会
- 258 『谷津遺跡』 千葉市文化財調査報告書第10集 千葉市教育委員会
- 259 『馬ノ口遺跡・有吉城跡・白鳥台遺跡』千葉東南部ニュータウン15 (財)千葉県文化財センター
- 260 『千葉県銚子市西町遺跡発掘調査報告書』 銚子市教育委員会
- 261 『小田部新地遺跡』(財)市原市文化財センター
- 262 『原遺跡-市原市姉崎・原1号墳周塹址及び集落跡の調査-』 原遺跡調査会
- 263 『祝崎古墳群・戸崎城山遺跡発掘調査報告書』(財)君津郡市文化財センター

## II 基礎資料

- 264 『千葉県市原市皿郷田茂遺跡』（財）市原市文化財センター
- 265 『北屋敷尻遺跡発掘調査報告書』 睦沢町教育委員会  
1985（昭和60）年
- 266 寺村光晴 「日本先史時代の琥珀－出現と様相－」 『学部創設三十五周年記念論文集』 和洋女子大学
- 267 寺村光晴 「本郷遺跡の玉作」 『海老名本郷（I）』 本郷遺跡調査団
- 268 白石太一郎 「神祭と古墳の祭祀－古墳出土の石製模造品を中心として－」 『国立歴史民俗博物館研究報告第7集 共同研究「古代の祭祀と信仰」本篇』 国立歴史民俗博物館
- 269 杉山晋作 「石製刀子とその使途」 同上
- 270 杉山晋作 「特異な彫刻文のある石製腕飾」 『古代探叢Ⅱ』 早稲田大学出版部
- 271 「祭祀関係遺物出土地名表」 『国立歴史民俗博物館研究報告第7集 共同研究「古代の祭祀と信仰」付篇』 国立歴史民俗博物館
- 272 『十年の歩み－創立10周年記念誌－』（財）千葉県文化財センター
- 273 『千葉県野田市二ツ塚古墳群』 野田市遺跡調査会
- 274 『常磐自動車道埋蔵文化財調査報告書Ⅲ』（財）千葉県文化財センター
- 275 『我孫子市埋蔵文化財報告第5集－大久保遺跡－』 我孫子市教育委員会
- 276 『我孫子市埋蔵文化財報告第6集－別当地・南久保作・北久保作遺跡－』 我孫子市教育委員会
- 277 『我孫子市埋蔵文化財報告第7集－我孫子中学校校庭遺跡－』 我孫子市教育委員会
- 278 『子和清水貝塚－遺物図版編2－』 松戸市教育委員会
- 279 『神崎町史 史料編』 神崎町
- 280 『主要地方道成田安食線道路改良工事（住宅宅地関連事業）地内埋蔵文化財発掘調査報告書』（財）千葉県文化財センター
- 281 『栄町大畑Ⅰ－2遺跡』（財）千葉県文化財センター
- 282 『桐ヶ崎遺跡』 桐ヶ崎遺跡調査会
- 283 『成田市芦田台1・2号塚』（財）千葉県文化財センター
- 284 『石の文化－市立市川考古博物館図録12－』 市川市立考古博物館
- 285 『八千代市北海道遺跡』（財）千葉県文化財センター
- 286 『棒作遺跡発掘調査報告書』 佐倉市棒作遺跡調査会
- 287 『大崎台遺跡発掘調査報告書Ⅰ』 佐倉市大崎台B地区遺跡調査会
- 288 『佐倉市タルカ作遺跡－佐倉第三工業団地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ－』（財）千葉県文化財センター
- 289 『新堀遺跡発掘調査報告書』 千葉市遺跡調査会
- 290 『千葉市村田服部遺跡』（財）千葉県文化財センター
- 291 『千葉市箕輪遺跡』（財）千葉県文化財センター
- 292 『主要地方道成田松尾線Ⅱ』（財）千葉県文化財センター
- 293 『林遺跡発掘調査報告書』 多古町林遺跡発掘調査会
- 294 『草刈遺跡』（財）市原市文化財センター
- 295 『境遺跡』（財）君津郡市文化財センター  
1986（昭和61）年
- 296 『千葉県生産遺跡詳細分布調査報告書』 千葉県文化財保護協会
- 297 椋山林継 「祭と葬の分化」 『日本考古学論集3 呪法と祭祀・信仰』 吉川弘文館

1. 参考文献目録

- 298 河村好光 「玉生産の展開と流通」 『岩波講座 日本考古学3 生産と流通』 岩波書店
- 299 『翡翠と日本文化を考えるシンポジウムー第1回ヒスイの謎その輝き今ー』 翡翠と日本文化を考えるシンポジウム実行委員会
- 300 『東京国立博物館図版目録 古墳遺物篇(関東Ⅲ)』 東京国立博物館
- 301 『一野田市文化財抄報6ー埋蔵文化財調査概報Ⅲ』 野田市郷土博物館
- 302 『常磐自動車道埋蔵文化財調査報告書Ⅳ』 (財)千葉県文化財センター
- 303 『常磐自動車道埋蔵文化財調査報告書Ⅴ』 (財)千葉県文化財センター
- 304 『我孫子市埋蔵文化財報告第8集ー西原遺跡 根戸城跡ー』 我孫子市教育委員会
- 305 中野修秀 「北総台地における縄文時代大珠の一例」 『竹篋』創刊号 北総たけべらの会
- 306 『酒直遺跡発掘調査報告書』 酒直遺跡発掘調査会
- 307 『印旛村村道瀬戸師戸線発掘調査報告書』 (財)印旛郡市文化財センター
- 308 『平賀』 平賀遺跡群発掘調査会
- 309 『大崎台遺跡発掘調査報告書Ⅱ』 佐倉市大崎台B地区遺跡調査会
- 310 『酒々井町伊篠白幡遺跡』 (財)千葉県文化財センター
- 311 『四街道市吉岡遺跡群』 四街道市吉岡遺跡群調査会
- 312 『下総国四街道地域の遺跡調査報告』 中野遺跡調査団
- 313 『千葉都市モノレール関係埋蔵文化財発掘調査報告書』 (財)千葉県文化財センター
- 314 『千葉市辺田山谷遺跡』 (財)千葉県文化財センター
- 315 『駒木台・坊田遺跡発掘調査報告書』 多古町教育委員会
- 316 『新城遺跡・土橋城跡』 多古町教育委員会
- 317 『多古工業団地内遺跡群発掘調査報告書』 (財)千葉県文化財センター
- 318 『飯塚遺跡群発掘調査報告書』第I分冊 八日市場市教育委員会
- 319 『余山貝塚資料図譜』 國學院大學考古学資料館
- 320 『潤井戸西山遺跡』 (財)市原市文化財センター
- 321 『千原台ニュータウンⅢー草刈遺跡(B区)ー』 (財)千葉県文化財センター
- 322 『下佐野遺跡Ⅱ地区』 群馬県埋蔵文化財事業団
- 1987(昭和62)年
- 323 置田雅昭 「石製玉作り」 『弥生文化の研究』8 雄山閣
- 324 白石太一郎 「大鷲神社古墳発見の石枕とその提起する問題」 『千葉史学』第10号 千葉歴史学会
- 325 杉山晋作・大久保奈奈・荻悦久 「佐原市禅昌寺山古墳の遺物」 『古代』第83号 早稲田大学考古学会
- 326 『研究紀要11』 (財)千葉県文化財センター
- 327 『房総考古学ライブラリー3 縄文時代(2)』 (財)千葉県文化財センター
- 328 『三輪野山八重塚遺跡C地点』 流山市教育委員会
- 329 中野修秀 「沼南町城山遺跡採集の遺物について」 『竹篋』第3号 北総たけべらの会
- 330 『大井東山遺跡・大井大畑遺跡』 (財)千葉県文化財センター
- 331 『殿平賀向山遺跡』 松戸遺跡調査会
- 332 『栄町埴生郡衙跡確認調査報告書Ⅱ』 (財)千葉県文化財センター
- 333 『昭和61年度 市川東部遺跡群発掘調査報告』 市川市教育委員会
- 334 『堀之内』 市川市堀之内土地区画整理組合設立準備委員会・市川市教育委員会

## II 基礎資料

- 335 『佐倉市腰巻遺跡－佐倉第三工業団地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅴ－』（財）千葉県文化財センター
- 336 『高崎新山遺跡発掘調査報告書』（財）印旛郡市文化財センター
- 337 『四街道市四街道南土地区画整理事業地内発掘調査報告書』（財）印旛郡市文化財センター
- 338 『千葉県香取郡神崎町太平遺跡発掘調査報告書』 太平遺跡調査会・山武考古学研究所
- 339 『東関東自動車道埋蔵文化財調査報告書Ⅲ』（財）千葉県文化財センター
- 340 『下吹入遺跡群』 下吹入遺跡調査会
- 341 『沓掛貝塚』（財）千葉県文化財センター
- 342 『下鈴野遺跡』（財）市原市文化財センター
- 343 『外迎山遺跡・唐沢遺跡・山見塚遺跡』（財）市原市文化財センター
- 344 『念仏塚遺跡－（財）君津郡市文化財センター23集－』（財）君津郡市文化財センター
- 345 『深名瀬島遺跡調査報告書』 富浦町教育委員会
- 1988（昭和63）年
- 346 小林達雄編 『古代史復元3 縄文人の道具』 講談社
- 347 森 浩一編 『シンポジウム 古代翡翠文化の謎』 新人物往来社
- 348 『第2回翡翠と日本文化を考えるシンポジウム－ヒスイは語る越の大地に－』 翡翠と日本文化を考えるシンポジウム実行委員会
- 349 熊野正也 「和泉期の社会と石製模造品について」 『考古学論叢中巻』 齊藤忠先生頌寿記念論文集刊行会
- 350 河村好光 「漆町遺跡出土碧玉製石製品未成品の検討」 『漆町遺跡Ⅱ』 石川県立埋蔵文化財センター
- 351 寺村光晴 「鳥山遺跡の玉作－その様相と意義－」 『茨城県土浦市・鳥山遺跡』 考古学研究室報告甲種第5冊 国士館大学文学部考古学研究室
- 352 女屋和志雄 「群馬県における古墳時代の玉作」 『群馬県の考古学』 群馬県埋蔵文化財事業団
- 353 『東葛上代文化の研究』 古宮・下津谷両先生還暦記念祝賀事業実行委員会編
- 354 『柏市埋蔵文化財調査報告書－日本橋学園遺跡－』 柏市教育委員会
- 355 「香取神社遺跡」 『昭和62年度 市内遺跡群発掘調査報告書』 柏市教育委員会
- 356 『片山古墳群内D地点遺跡』（財）千葉県文化財センター
- 357 「千葉県松戸市中峠遺跡第10次調査概報」 『下総考古学』10 下総考古学研究会
- 358 『成田市畑ヶ田地区埋蔵文化財発掘調査報告書』（財）千葉県文化財センター
- 359 『昭和62年度 市川東部遺跡群発掘調査報告』 市川市教育委員会
- 360 『神々廻遺跡群』（株）船橋カントリー倶楽部・（財）印旛郡市文化財センター
- 361 『岩戸広台遺跡A地区・B地区発掘調査報告書』（財）印旛郡市文化財センター
- 362 『東関東自動車道埋蔵文化財調査報告書Ⅳ』（財）千葉県文化財センター
- 363 『佐原市内遺跡群発掘調査概報Ⅱ』 佐原市教育委員会
- 364 『大和田坂ノ上遺跡』 大和田坂ノ上遺跡調査会
- 365 『下総町菊水城址主郭部調査報告書』 下総町教育委員会
- 366 『東金市久我台遺跡』（財）千葉県文化財センター
- 367 『花山遺跡－千葉県木更津市－』（財）君津郡市文化財センター
- 368 『宮脇遺跡－（財）君津郡市文化財センター発掘調査報告第32集－千葉県木更津市』（財）君津郡市文化財センター

- 369 『丹過遺跡確認調査報告書—千葉県木更津市—』 (財)君津郡市文化財センター
- 370 『蓮華寺遺跡—千葉県木更津市—』 (財)君津郡市文化財センター
- 371 『俵ヶ谷古墳群—小浜遺跡群Ⅰ—』 (財)君津郡市文化財センター発掘調査報告第37集、千葉県木更津市 (財)君津郡市文化財センター
- 1989(平成元)年
- 372 藤田富士夫 『玉』考古学ライブラリー52 ニュー・サイエンス社
- 373 河村好光 「碧玉製腕飾の成立」 『北陸の考古学Ⅱ—石川考古学研究会々誌第32号』 石川考古学研究会
- 374 大淵淳志 「祭祀遺跡小滝涼源寺を中心とする祭祀遺跡の一考察」 『日本考古学研究所集報』 XI
- 375 西田正規 『縄文の生態史観』UP考古学選書13 (財)東京大学出版会
- 376 『房総考古学ライブラリー4 弥生時代』 (財)千葉県文化財センター
- 377 『柏市埋蔵文化財調査報告書14—林台遺跡—』 柏市教育委員会
- 378 『加地区遺跡群』 流山市教育委員会
- 379 『印旛郡栄町五丹歩遺跡』 千葉県教育委員会
- 380 『長田雉子ヶ原遺跡・長田香花田遺跡』 (財)印旛郡市文化財センター
- 381 『長田和田遺跡』 (財)印旛郡市文化財センター
- 382 『昭和63年度 成田市内遺跡群発掘調査報告書』 成田市教育委員会
- 383 「落山遺跡」 『千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書Ⅸ』 (財)千葉県文化財センター
- 384 『佐倉市向原遺跡—佐倉第三工業団地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅵ—』 (財)千葉県文化財センター
- 385 渡辺政治 「物井地区出口・鐘塚遺跡出土の垂飾様石製品について」 『研究連絡誌』第24号 (財)千葉県文化財センター
- 386 『千葉県大栄町馬洗城址発掘調査報告書』 大栄町教育委員会
- 387 『千葉市小中台(2)遺跡・新堀込遺跡・馬場遺跡』 (財)千葉県文化財センター
- 388 『千葉市荒久遺跡(1)』 (財)千葉県文化財センター
- 389 『千葉市荒久遺跡(2)』 (財)千葉県文化財センター
- 390 『千葉市種ヶ谷津遺跡』 (財)千葉県文化財センター
- 391 『三田遺跡発掘調査報告書』 芝山町教育委員会
- 392 喜多圭介 「多古橋川上流河川敷採集の石製塊状耳飾」 『竹筥』第6号 北総たけべらの会
- 393 『銚子市余山貝塚確認調査報告書』 千葉県教育委員会
- 394 『横芝町山武姥山貝塚確認調査報告書』 (財)千葉県文化財センター
- 395 『市原市文作遺跡』 (財)市原市文化財センター
- 396 『小浜遺跡群Ⅱ マミヤク遺跡—千葉県木更津市—』 (財)君津郡市文化財センター
- 397 『星谷上古墳・畑沢遺跡(第2次調査)—千葉県君津市—』 (財)君津郡市文化財センター
- 398 『君津市外箕輪遺跡、八幡神社古墳発掘調査報告書』 (財)千葉県文化財センター
- 399 『君津市内遺跡群発掘調査報告書—千葉県—大井戸八木古墳群、狐山古墳、狐山砦跡』 君津市教育委員会
- 400 『小滝涼源寺—千葉県安房郡白浜町祭祀遺跡の調査—』 朝夷地区教育委員会
- 1990(平成2)年
- 401 篠原祐一 「石製模造品観察の一視点」 『古代』第89号 早稲田大学考古学会

## II 基礎資料

- 402 寺沢知子 「石製模造品の出現」 『古代』第90号 早稲田大学考古学会
- 403 寺村光晴 「本郷遺跡の玉作」 『海老名本郷遺跡』 本郷遺跡調査団
- 404 原田昌幸 「縄文時代の玉」 『月刊文化財』11月号 第一法規出版株式会社
- 405 土肥 孝 「美・芸術そして独占のはじまり」 同上
- 406 『國學院大學考古学資料館要覧1989-小野良弘氏旧蔵資料-』 國學院大學考古学資料館
- 407 『房総考古学ライブラリー 5 古墳時代(1)』 (財)千葉県文化財センター
- 408 『山崎貝塚周辺遺跡発掘調査報告書1-南新田遺跡-』 野田市教育委員会
- 409 『我孫子市埋蔵文化財報告書第14集-西野場遺跡-』 我孫子市教育委員会
- 410 『成田市都市計画事業成田駅西口土地区画整理事業地内埋蔵文化財発掘調査報告書』 成田市教育委員会
- 411 『平成元年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書』 佐倉市教育委員会
- 412 『佐倉考古展』 佐倉市教育委員会
- 413 『千葉県四街道市入ノ台第2遺跡発掘調査報告書』 四街道市教育委員会
- 414 『下総町史 原始古代・中世編 資料集』 下総町
- 415 『小野女台遺跡』 (財)香取郡市文化財センター
- 416 『大栗栗源干潟線埋蔵文化財調査報告書』 (財)千葉県文化財センター
- 417 『千葉市浜野川神門遺跡』 (財)千葉県文化財センター
- 418 『銚子市栗島台遺跡発掘調査報告書』 栗島台遺跡発掘調査会
- 419 『東・北長山野遺跡』 北長山野遺跡調査会
- 420 『市原市北旭台遺跡』 (財)市原市文化財センター
- 421 『市原市草刈貝塚』 (財)千葉県文化財センター
- 422 福田依子 「草刈貝塚出土の小玉について」 『研究連絡誌』第28号 (財)千葉県文化財センター
- 423 『岩川・今泉遺跡』 (財)長生郡市文化財センター
- 424 『浜清水遺跡Ⅱ』 木更津市教育委員会
- 425 『君津市内遺跡群確認調査報告書-千葉県-寺の台遺跡、豊田遺跡、丹後塚古墳、和田古墳』 君津市教育委員会
- 1991(平成3)年
- 426 『古代の装身具・玉-烏山玉作り遺跡とその周辺-土浦市市政施行50周年記念第6回特別展図録』 土浦市立博物館
- 427 山本哲也 「西上総における古墳時代中期の玉作-文脇遺跡の例を中心として-」 『研究紀要V』 (財)君津郡市文化財センター
- 428 飯塚博和 「古代の神まつり~古墳時代中期の野田地方~」 『野田市史研究』第2号 野田市
- 429 原田享二 「伝香取郡神崎町大貫古墳出土の石枕について」 『千葉県立大利根博物館調査研究報告』第4号 千葉県立大利根博物館
- 430 白井久美子 「石製立花と石枕の出現」 『古代探叢Ⅲ』 早稲田大学出版部
- 431 杉山晋作 「石枕・立花と死者の送り」 同上
- 432 『古墳時代の研究』第3巻 雄山閣
- 433 関川尚功 「玉とガラス」 『古墳時代の研究』第5巻 雄山閣
- 434 『八千代市白幡前遺跡』 (財)千葉県文化財センター
- 435 『臼井田小笹台遺跡』 (財)印旛郡市文化財センター

- 436 『四街道市内黒田遺跡群』 (財)千葉県文化財センター
- 437 『東関東自動車道埋蔵文化財調査報告書Ⅵ』 (財)千葉県文化財センター
- 438 『埋蔵文化財調査(園生貝塚)報告書』 千葉市教育委員会
- 439 『主要地方道成田松尾線Ⅵ』 (財)千葉県文化財センター
- 440 『千葉県銚子市粟島台遺跡発掘調査報告書』 銚子市教育委員会
- 441 『銚子市余山貝塚』 (財)千葉県文化財センター
- 442 『第6回市原市文化財センター遺跡発表会要旨』 (財)市原市文化財センター
- 443 『市原市姉崎宮山遺跡・小田部向原遺跡・雲ノ境遺跡』 (財)市原市文化財センター
- 444 『千原台ニュータウンⅣ-中永谷遺跡-』 (財)千葉県文化財センター
- 445 『大多喜町史』 大多喜町  
1992(平成4)年
- 446 『桜台遺跡-現地説明会資料-』 野田市教育委員会



## II 基礎資料

### 2. 千葉県内玉類出土遺跡の集成

千葉県内の生産遺跡、集落遺跡、祭祀遺跡など墳墓関係以外の遺構で出土している玉類（石製品）の集成である。表の構成は（１）旧石器時代～縄文時代、（２）弥生時代、（３）古墳時代以降の順で、市町村ごとにまとめた。集成にあたっては各遺跡の発掘調査報告書のほか、「玉作」『千葉県生産遺跡詳細分布調査報告書』〔文献296〕、『千葉県埋蔵文化財分布地図（１）～（４）』千葉県教育委員会 1985～1988、『千葉県埋蔵文化財発掘調査抄報』千葉県教育庁文化課、県・市町村の各文化財センターの年報等をもとにし、『国立歴史民族博物館研究報告第7集』〔文献271〕を参考にした。また、攻玉遺跡、玉作遺跡、石製模造品製作遺跡等の生産遺跡は「玉作」『千葉県生産遺跡詳細分布調査報告書』の番号を文献欄に記載した。また整理中の遺跡であっても内容がある程度明らかな遺跡は担当者のご協力により記載したが本報告の際に細部の修正があり得る。

番号は時代ごと、市町村ごとの通し番号である。遺跡名、遺構名、時代、玉類の名称・数、石材の名称は原則として報告書の記載にしたがった。時代は縄文時代を早・前・中・後・晩、弥生時代と古墳時代をそれぞれ前・中・後に分けた。文献番号は「II基礎資料 1. 参考文献目録」の番号と一致する。また、紙面の都合上、各項目の次の用語は省略して記載した。

遺構の種類	工房	石製模造品工房
	製作遺跡	石製模造品製作遺跡
出土玉類	勾玉管（模）	石製模造品勾玉
	大型管玉	大型管玉状石製品
文献	生産□	「玉作」『千葉県生産遺跡詳細分布調査報告書』 1986
	抄○	千葉県埋蔵文化財発掘調査抄報
	分（１）～（４）	千葉県埋蔵文化財分布地図（１）～（４） 1985～1988
	県年○	（財）千葉県文化財センター年報
	市年○	（財）市原市文化財センター年報
	印年○	（財）印旛郡市文化財センター年報
	君年○	（財）君津郡市文化財センター年報
	山年○	（財）山武郡市文化財センター年報
	長年○	（財）長生郡市文化財センター年報
	香年○	（財）香取郡市文化財センター事業報告

□には遺跡番号、○の中にはそれぞれ調査年度がはいる（西暦の下2桁）

情報量が多いため、遺漏はまぬがれないと思う。あくまで成果の一つの段階であるということをご理解の上、活用して頂きたい。

(1) 旧石器時代～縄文時代 玉類出土遺跡一覧

1. 関宿町

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
1	下根遺跡	木間ヶ瀬字志部前		グリッド	後	垂飾 1	砂岩	206
2	新宿貝塚	木間ヶ瀬			前～中	块状耳飾 1		抄84

2. 野田市

1	北前貝塚	堤台	第1号住居址	竪穴住居	前	垂飾 1	緑泥片岩	162
---	------	----	--------	------	---	------	------	-----

3. 柏市

1	聖人塚遺跡	大青田字聖人塚		グリッド	前?	块状耳飾 3		302
2	矢船遺跡	船戸字矢船		グリッド	前	块状耳飾 1	片岩片	274
3	中山新田Ⅱ遺跡	大青田字八両野		グリッド	前?	块状耳飾 1	蛇紋岩	244

4. 流山市

1	上貝塚遺跡	大字桐ヶ谷字東割		グリッド		块状耳飾未成品		303
				グリッド		丸玉未成品 1		
2	若葉台遺跡	大字桐ヶ谷字南割		グリッド		块状耳飾未成品	粘板岩	303
				竪穴住居	前	白玉 1		
				グリッド		丸玉 1	ヒスイ	
3	江戸川台第Ⅰ遺跡	江戸川台西		グリッド	後	管玉 1	滑石	194
4	若宮第Ⅱ遺跡	加台字若宮				块状耳飾 1	滑石	378
5	町畑遺跡	加台字町畑		グリッド	前	块状耳飾 1	滑石	179
6	鱒ヶ崎貝塚	鱒ヶ崎東福寺境内			後	大珠 1	ヒスイ	21・347
7		八木字小屋		表採	後	大珠 1	ヒスイ	21

5. 我孫子市

1	日秀西遺跡	日秀西		グリッド	後?	勾玉 1	ヒスイ	180
2	下ヶ戸貝塚	下ヶ戸宮前			中～晩	大珠 玉斧 玉		抄82
3	鹿島前遺跡	中峠鹿島前		グリッド	中・後	垂飾 1	滑石	163
4	根戸城遺跡	根戸字荒追	02号住居跡	竪穴住居	前?	块状耳飾 1	滑石	304
5	西野場遺跡	市我孫子	03号住居	竪穴住居	前	管玉 1	ヒスイ?	409

6. 東葛飾郡沼南町

1	前田遺跡	箕輪		表採	中	大珠 1	滑石	305
2	東山遺跡	大井		グリッド	前?	块状耳飾? 1	滑石	330
3	岩井貝塚	岩井字於中山			後～晩	勾玉 1	ヒスイ	8・347

7. 松戸市

1	殿平賀向山遺跡	殿平賀字向山		グリッド	前	块状耳飾 2	蛇紋岩	331
2	登戸Ⅱ遺跡	千駄堀字新堀			前?	块状耳飾 1		抄85
3	中峠遺跡	紙敷中峠	10次住居址	竪穴住居	中	管玉状 1	滑石	357
4	子和清水遺跡	日暮八清水他		貝塚	中	大珠 4 玉斧 2 垂飾 1		278
5	貝の花貝塚	小金原		グリッド	後～晩	垂飾 1	滑石	87
					後～晩	勾玉 1	ヒスイ	
					後	小玉 1	泥岩	

## 7. 松戸市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
6	紙敷遺跡	紙敷花輪		貝塚	中?	垂飾		分(1)
7	上本郷遺跡	上本郷北台他			中?	大珠 2	ヒスイ	21・抄82
8	寒風台遺跡	寒風台	2号住居址	竪穴住居	前	珧状耳飾 1		228
9	矢深作遺跡	田中新田矢深作			前	珧状耳飾		分(1)
10	ニツ木向台	ニツ木向台			前	珧状耳飾		分(1)
11	通源寺遺跡	和名ヶ谷通源寺				垂飾 管玉		分(1)
12	幸田遺跡	幸田寺台他		グリッド	前	珧状耳飾 3		142・164

## 8. 印旛郡印西町

1	木苧峠遺跡	浦幡新田木苧峠		グリッド	前	珧状耳飾 1	メノウ	97
2	一ノ作遺跡	草深		グリッド	前?	丸玉 1	滑石	129
3	船尾町田遺跡	船尾町田		グリッド	中?	珧状耳飾 1		245
4	竹袋遺跡(天神台貝塚)	大森字呑内		表採 攻玉遺跡	後~晩	垂飾15 勾玉 3 勾玉未成品 丸玉20 丸玉未成品 白玉47 白玉未成品 刷片	ヒスイほか	生産26 30・406
5	小林遺跡	小林		表採	後~晩	白玉 1 白玉未成品 刷片		406
6		宗浦		表採	中?	玉斧 1		406
7		別所		表採	中?	大珠 1		202

## 9. 印旛郡栄町

1	龍角寺ニュータウン遺跡群No.4地点	大字竜角寺	第8号住居址	竪穴住居	中	垂飾 1	ヒスイ	208
2	麻生広ノ台遺跡	麻生字広ノ台			中	垂飾	コハク	印年88

## 10. 印旛郡本埜村

1	五斗蒔遺跡	竜腹寺小字五斗蒔		グリッド		垂飾 1		抄87
---	-------	----------	--	------	--	------	--	-----

## 11. 成田市

1	殿台遺跡	土屋字殿台		グリッド	晩?	垂飾	ヒスイ	246
2	荒海貝塚	荒海字江地山		グリッド	晩	白玉 1	チャート	241
				表採	晩?	白玉 1	チャート	
					晩	白玉(複数)		346
				表採		玉破片 1	コハク	266
3	長田雉子ヶ原遺跡	字雉子ヶ原	400土壌	落し穴		珧状耳飾 1 未成品? 1	輝緑凝灰岩	380

## 12. 鎌ヶ谷市

1	落山遺跡	軽井沢落山		グリッド		珧状耳飾 1	滑石	383
2	中沢貝塚	中沢貝柄山		貝塚	中~後	玉		40

## 13. 市川市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献		
1	権現原遺跡	北国分町	19号住居跡	竪穴住居	後	垂飾 1	軽石	333		
						垂飾 1	ヒスイ?	165		
2	姥山貝塚	柏井町			中?	玉斧 垂飾 管玉		14		
3	曾谷貝塚 第7地点 第19地点 第20地点 B地点	曾谷	2号住居跡	竪穴住居	中	垂飾? 1	軽石	247		
						グリッド	垂飾? 1	透輝石	333	
			1号住居跡	竪穴住居	後	垂飾? 1	軽石	359		
						グリッド	後	垂飾 1	蛇紋岩	111
								垂飾未成品 1	ヒスイ	284
4	堀之内貝塚	北国分町		表採	中~後	大珠 1	ヒスイ	18		
5	宮久保遺跡	宮久保			前	塊状耳飾 1		284		
6	一ノ谷貝塚	大野町				垂飾? 1	軽石	182		

## 14. 船橋市

1	金堀台貝塚	豊富町		竪穴住居	後	勾玉 3	ヒスイ	26・112
				表採	後	勾玉 1	ヒスイ	
2	高根木戸貝塚	西習志野字高郷	第67号住居址	竪穴住居	中	大珠 1	ヒスイ	76
					第31号址	小竪穴	中	
				表採	中?	垂飾 1	ヒスイ	88
					中?	垂飾 1	滑石	
	表採	中?	垂飾 1					
3	飯山満東遺跡	飯山満	P-151	土坑	前	管玉状 1		113
			P-165	土坑	前	管玉状 1	砂岩	
			P-170	土坑	前	垂飾 1	滑石	
			P-171	土坑	前	管玉状 1	蛇紋岩	
			P-188	土坑	前	管状 1	蛇紋岩	
				グリッド	前	小玉 1	滑石	
4	下郷後遺跡	藤原町		グリッド	前	塊状耳飾? 1	蛇紋岩	230
				グリッド	前	管玉 1	ヒスイ	
5	海老ヶ作貝塚	大穴町		グリッド	中?	垂飾品未成品 1		114
				グリッド	中?	塊状耳飾 1	ヒスイ	

## 15. 印旛郡白井町

1	一本桜遺跡	十余一字一本桜		表採	中?	玉斧 1	緑色片岩	100
				グリッド	中?	玉斧 1	蛇紋岩	
2	谷田木曾地遺跡	谷田字木曾地		グリッド	前?	塊状耳飾 1	滑石	248
3	復山谷遺跡	復山谷		グリッド	前?	塊状耳飾? 2		210

## 16. 八千代市

1	佐山貝塚	佐山字大山台		表採		塊状耳飾 1		406
2	神野貝塚	神野字築地		表採 攻玉遺跡?	後~晩	垂飾 3 垂飾未成品 勾玉 2 丸玉11 白玉17 原石		406

## 17. 印旛郡印旛村

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
1	船作第一遺跡	船作		貝塚		玉斧 1	ヒスイ	抄80
2	戸ノ内遺跡	戸ノ内		貝塚	後～晩	装身具		抄80

## 18. 佐倉市

1	向原遺跡	神門字向原		グリッド	前～中	垂飾 1	コハク	384
2	井野長割遺跡	井野字長割		グリッド	晩	白玉 2		102
3	曲輪ノ内遺跡	江原新田				勾玉		分(1)
4	太田用替遺跡	太田用替			中?	大珠 1	ヒスイ	187
5	馬渡山王遺跡	馬渡山王		表採	中?	勾玉 1		分(1)
6	岩富上ノ袖東遺跡	岩富上ノ袖		表採		勾玉 1		分(1)
7	草刈堀込遺跡	坂戸字草刈堀込		表採	後～晩	垂飾 3 勾玉 2 勾玉 1 丸玉 1	蛇紋岩 蛇紋岩 ヒスイ 蛇紋岩	250
8	松山遺跡	生谷字松山		表採	中? 中?	大珠 1 垂飾 4	ヒスイ	406
9	神楽場遺跡	下志津字志津橋他		表採 攻玉遺跡	中～晩	垂飾16 垂飾未成品 勾玉 2 丸玉21 白玉 5 剝片 原石	ヒスイ他	406
10	吉見台遺跡	吉見字秋下他			後～晩	勾玉		412
11	江原台遺跡	江原台		表採		垂飾 2 丸玉		412

## 19. 印旛郡酒々井町

1	堀込台遺跡	堀込		表採		垂飾 1	ヒスイ	406
---	-------	----	--	----	--	------	-----	-----

## 20. 印旛郡富里町

1	中沢高野台遺跡	中沢		表採	後	垂飾 1 垂飾 1 垂飾 1 勾玉 1 勾玉 1 丸玉 2 丸玉 4	ヒスイ 蛇紋岩 緑泥片岩 ヒスイ 滑石 ヒスイ 滑石	25
---	---------	----	--	----	---	--	--	----

## 23. 四街道市

1	軽沢遺跡	吉岡字軽沢	20号住居址	竪穴住居	前	帛状耳飾 1	滑石	311
2	中ノ尾余遺跡	吉岡字中ノ尾余		グリッド	前～中	垂飾 1	滑石	311
3	八木原貝塚	千代田	8号住居址	竪穴住居	後	勾玉 1	ヒスイ	83
4	御山ー1遺跡	物井字御山		土壌	晩	白玉372	滑石	327
				グリッド	晩	垂飾 1 管玉 1	滑石 滑石	
5	池花南遺跡	内黒田字池花		グリッド	晩	勾玉 2 白玉 1	軟玉 軟玉	436

## 23. 四街道市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
6	出口・鐘塚遺跡	物井字出口・鐘塚			旧石器 旧石器	垂飾1 垂飾1	玄武岩 砂岩	385

## 25. 佐原市

1	綱原屋敷跡遺跡	多田字綱原		グリッド		垂飾1(転用)	滑石	437
2	磯花(上谷津)遺跡	大根字磯花			中〜後	大珠1 玉1	ヒスイ コハク	198
3	片野遺跡	片野			中?	大珠1	ヒスイ	実見
4		大戸白幡			中?	大珠1	ヒスイ	8

## 26. 香取郡下総町

1				表採		大珠1		414
---	--	--	--	----	--	-----	--	-----

## 28. 香取郡小見川町

1	清水堆遺跡	虫幡字清水堆				勾玉1 小玉1		抄85
2	木内明神貝塚	木内字宮前				块状耳飾1		57・241
3	白井通路貝塚	白井字通路			中?	大珠1		241
4	白井雷貝塚	白井字雷			中	块状耳飾1		11・20
5	阿玉台貝塚	阿玉台字千堂			中	大珠1	大理石	1・66
6	天神後遺跡	竜谷字桐ヶ谷		包含層	前〜中	块状耳飾1		県年90

## 30. 香取郡大栄町

1	不明	久井崎		散布地		玉1	コハク	192
2	南敷城跡	南敷字高野		散布地		垂飾1(転用)	メノウ	339

## 32. 香取郡山田町

1	向井油田貝塚	向井たらの木			中	大珠1	ヒスイ	12
---	--------	--------	--	--	---	-----	-----	----

## 35. 千葉市

1	子和清水遺跡	三角町				块状耳飾1		抄85
2	園生貝塚	長者山				白玉1	滑石	438
3	すすき山遺跡	源町すすき山			中〜後	勾玉1		84
4	渡戸台北遺跡	源町渡戸台		散布地		管玉1		84
5	加曾利貝塚	加曾利町			中〜後	勾玉1 有孔垂飾1 垂飾3 垂飾1	ヒスイ  ヒスイ	51・54・67 ・78
6	広ヶ作遺跡	小倉町広ヶ作			中?	垂飾未成品		256
7	荒屋敷貝塚	貝塚町畑中			中	大珠1	ヒスイ	155
8	蔵立貝塚	千城台西	10号住居跡	竈穴住居	中	垂飾1	コハク	266
9	城の腰遺跡	大宮町		グリッド	中	大珠1		167
10	野呂山田貝塚	野呂山田		地点貝塚	中〜晩	垂玉1	ヒスイ	32
11	築地台貝塚	平山町向塚		馬蹄形貝塚	中〜晩	大珠1 玉1	ヒスイ	156
12	中野僧御堂遺跡	中野町		表採	中〜後	垂飾1	ヒスイ	146
13	有吉北貝塚	有吉町	SB-173 SB-190 SB-195	竈穴住居 竈穴住居 竈穴住居	中 中 中	棒状石製品1 大珠1 不明1	ヒスイ	実見

## 35. 千葉市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
13	有吉北貝塚	有吉町	SK-166	小竪穴	中	玉1	コハク	実見
			SK-289B	小竪穴	中	玉1	コハク	
			SK-289B	小竪穴	中	玉1	コハク	
			SK-519	小竪穴	中	玉1	コハク	
			II-28	斜面具塚	中	玉1	コハク	
			II-30	斜面具塚	中	玉1	コハク	
			II-35	斜面具塚		垂飾1		
			II-50	斜面具塚	中	玉1	コハク	
			ト-24	斜面具塚		珠状耳飾		
			ニ-21	斜面具塚		管玉		
			ニ-28	斜面具塚		垂飾1		
			ニ-29	斜面具塚		珠状耳飾1		
			ワ-38	斜面具塚		珠状耳飾1		
			ワ-54	斜面具塚	中	大珠1		
			ワ-69	斜面具塚	中	不明1	コハク	
			D3	グリッド	中	大珠1	ヒスイ	
						不明	管玉1	
			不明	珠状耳飾1				
14	五味ノ木遺跡	萩台町		表採		垂飾1(転用)	緑色片岩	313
15	小金沢古墳群	小金沢町堂面			前	珠状耳飾		抄87
16	バクチ穴遺跡	大金沢町	15号址	土坑	前	珠状耳飾2	滑石	234
			33-B号址		前	石製品1(転用)		
17	南河原坂第5遺跡	小食土町			早~中	珠状耳飾1		抄82
18	東大野第3遺跡	大木戸町		包含層	早	垂飾1 管玉状石製品1		県年90
19	浜野川神門遺跡	南生実町		包含層		白玉1 玉1	安山岩 コハク	417
20	木戸先遺跡	下田町北先				珠状耳飾1		分(2)
21	辺田山谷遺跡	辺田町				珠状耳飾1		314
22	山ノ台(宮ノ台)遺跡	野呂町		包含層		珠状耳飾1		分(2)
23	多部田貝塚	多部田			後~晩	原石	コハク	266

## 36. 山武郡芝山町

1	小池麻生遺跡	小池字麻生	J-1号住居址	竪穴住居	中	大珠1		136
2	殿部田遺跡	殿部田厚朴台		表採	中~後	小玉1	コハク	266

## 37. 香取郡多古町

1	空港予定地内No11	鎌田字兵衛山				珠状耳飾1		抄88
2		飯笹		表採		珠状耳飾1	玉髓	392

## 38. 八日市場市

1	大浦貝塚	大浦字両家				珠状耳飾 垂飾小玉		46
---	------	-------	--	--	--	--------------	--	----

## 40. 海上郡飯岡町

1	上永井遺跡	上永井		表採	中	原石1	コハク	266
---	-------	-----	--	----	---	-----	-----	-----

## 41. 銚子市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
1	粟島台遺跡	南小川町		表採(攻玉遺跡)	前~後	大珠 1 丸玉 2 小玉 1 玉未成品 9	コハク ヒスイ質 コハク コハク	生産43 15・216 ・404
			第7グリッド		中?	玉未成品 3	コハク	418
			第11グリッド		中?	玉未成品10 原石・剥片 6 砕片37	コハク コハク コハク	
			90C-2号住居址	攻玉工房?	中	剥片 8	コハク	440
2	荒野台遺跡	台町		散布地	中?	玉 剥片	コハク コハク	266
3	余山貝塚	余山町		表採(攻玉遺跡)	後~晩	玉 2 勾玉 白玉 管玉 丸玉 小玉 1	コハク	266・319
			008・028遺構	包含層	後~晩	玉 7 玉 9 未成品 2 未成品 3 原石 2	ヒスイ 蛇紋岩 ヒスイ 蛇紋岩 蛇紋岩	441
4	藤木遺跡	台町、西小川町		包含地		玉	コハク	分②

## 43. 山武郡横芝町

1	山武姥山貝塚	姥山字台	Z地点	包蔵地	後~晩	異形勾玉 1 白玉 1 管玉 1		121・394
			1T-B	竪穴住居	晩	玉未成品 1 白玉 1	滑石 ヒスイ	
2	東・北長山谷遺跡	長倉字東長山谷・北長山谷	171号土壌	土壌	中	垂飾品 1	滑石	419
			50号土壌	土壌	中	垂飾品 1	コハク	
			D-19-16		中	垂飾品 1	滑石	
			E-20-11		中	垂飾品 1	滑石	
			D-20-15		中	垂飾品 1	滑石	
		D-18-3		中	大珠 1	ヒスイ		

## 49. 東金市

1	妙経遺跡	松之郷		グリッド	後	垂飾 1	ヒスイ	実見
---	------	-----	--	------	---	------	-----	----

## 50. 山武郡大網白里町

1	沓掛貝塚	金谷郷	4C-48	グリッド	後~晩	勾玉 1	ヒスイ	341
			4C-72	グリッド	後~晩	垂飾 1	滑石	
			29-41	グリッド	後~晩	白玉 1	ヒスイ	



## 52. 市原市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
1	椎津塚谷遺跡	椎津塚谷				玦状耳飾		抄74・75
2	潤井戸西山遺跡	潤井戸西山	X-5号路	路跡		玦状耳飾1 白玉2	蛇紋岩 輝岩	320
3	草刈遺跡B区	草刈字下切付他	L56トレンチ	トレンチ	中	大珠1	ヒスイ (蛇紋岩?)	321
			C88-12グリッド	包含層	中	大珠1	ヒスイ (蛇紋岩?)	
			178A号住居址	竪穴住居	中	垂飾品1	蛇紋岩	
			139号住居址	竪穴住居	中	垂飾品1	滑石	
			177J号住居址	竪穴住居	中	垂飾品1	凝灰岩	
4	草刈遺跡H区	草刈	188号址	竪穴住居		大玉1 玉2	コハク コハク	422・実見
5	武士遺跡	福増字向台	グリッド	攻玉遺跡	晩	白玉25 白玉未成品10 原石16 勾玉1 垂飾1	滑石 滑石 滑石 滑石	県年89 実見
			SB-415	土坑	後～晩	垂飾1	ヒスイ	
			SA-439		後～晩	垂飾1		
			表採		中～晩	垂飾3 大珠1 大珠1 大珠1	滑石 ヒスイ 滑石 黒色頁岩	
6	西広貝塚	西広字上ノ原	D4区	包含層	後	勾玉2 管玉状垂飾1 垂飾1 白玉3 管玉2		148
7	祇園原貝塚	根田	T1-14G	包含層	後	小玉1	ヒスイ	238
8	北旭台遺跡	磯ヶ谷字北旭台				玦状耳飾2	滑石?	420
9	萩之原遺跡	高根			中	玉	コハク	266
10	土宇遺跡No.100	土宇	G12グリッド	包含層		玦状耳飾	碧玉	172
11	山田橋猪の海道貝塚	山田橋字表通		包含層	後	垂飾3	蛇紋岩?	実見

## 59. 長生郡一宮町

1	一宮貝塚				後	垂飾		分(3)
---	------	--	--	--	---	----	--	------

## 60. 袖ヶ浦市

1	山野貝塚	飯富字山野	C85グリッド	貝塚	後～晩	垂飾1	緑泥片岩	93
2	山王台遺跡	神納字山王台				垂飾		君年91

## 61. 木更津市

1	祇園貝塚	祇園字上深作		貝塚	中～後	垂飾	片岩	71
---	------	--------	--	----	-----	----	----	----

## 62. 君津市

1	豊田遺跡	豊田田菅間田字上ノ台	南4T	包含層	後～晩	白玉1	蛇紋岩?	425
2	関尾天神台遺跡			包含層		丸玉 平玉		分(3)
3	城山遺跡					小玉		分(3)

## 63. 富津市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
1	富士見台貝塚	湊字富士見台		貝塚	前～後	丸玉 平玉		君年90
2	川島遺跡	西大和田字川島				垂飾		君年91

## 66. 夷隅郡大多喜町

1	堀之内上の台遺跡	堀之内字上の台	D-IIグリッド	包含層	晩	甕玉未成品1	滑石	174
			F-IIグリッド	包含層	晩	甕玉未成品1	滑石	
				表採	晩	甕玉1 白玉未成品3 原石	滑石	
			C-IIIグリッド	包含層	晩	白玉未成品1	滑石	
			D-IIIグリッド	包含層	晩	白玉1	滑石	
			D-IIグリッド	包含層	晩	白玉1	滑石	
			第1号住居址	攻玉工房?	晩	白玉1 白玉未成品1	滑石 滑石	
			H-IIグリッド	包含層	晩	白玉未成品1	滑石	
2	会所第1遺跡	会所字部名沢		包含層		玦状耳飾		分(3)
3	老川遺跡			包含層	中～後	勾玉		分(3)

## 67. 夷隅郡大原町

1	新田野貝塚	新田野字根畑		貝塚	中 前	玦状耳飾4 玉2	滑石	124
---	-------	--------	--	----	--------	-------------	----	-----

## 69. 勝浦市

1	長者ヶ台遺跡	松部字長者ヶ台		攻玉遺跡	前	玦状耳飾 玦状耳飾未成品 不定形玉 小玉 丸玉未成品 剥片	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	108・125 実見
---	--------	---------	--	------	---	--	----------------------------	---------------

## 74. 安房郡富浦町

1	深名瀬島遺跡	深名字瀬畑	8号住居址	竪穴住居	中	大珠1		345
			26号住居址	竪穴住居	中	大珠1		
			27号住居址	竪穴住居	中	大珠1		
			B6Cグリッド	包含層	中	大珠1		

## 76. 安房郡丸山町

1	加茂遺跡	加茂字神門	C区	包含層	中～後	玦状耳飾1	滑石	16
				包含層	中～後	佩玉(垂飾)1	滑石	
				表採	中～後	玦状耳飾1	滑石	

## 78. 館山市

1	鉦切洞窟遺跡	浜田字上珊瑚	Aトレンチ	包含層	中～後	垂飾1	蠟石	24
2	西黒土遺跡	犬石字西黒土			早～前	耳環片 玉	蛇紋岩 蛇紋岩	

## 79. 安房郡千倉町

1	大溝遺跡	南朝夷字池ノ谷	Aトレンチ	包含層		玦状耳飾1		201
			Cトレンチ	包含層		勾玉1		

## (2) 弥生時代

## 玉類出土遺跡一覧

## 4. 流山市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
1	加村台遺跡	加	Y-2号址	竪穴住居	中	垂飾1		179

## 11. 成田市

1	関戸遺跡	関戸		グリッド	中～後	勾玉1		231
---	------	----	--	------	-----	-----	--	-----

## 16. 八千代市

1	権現後遺跡	萱田町字権現後	D137号遺構	竪穴住居	後	勾玉1	滑石	249
2	白幡前遺跡	萱田町字白幡前他	D099	竪穴住居	後	勾玉1	砂岩	434

## 18. 佐倉市

1	大崎台遺跡	六崎字大崎台	第227号住居址	竪穴住居	後	勾玉1		287
			第431号住居址	竪穴住居	中	勾玉3 管玉1	滑石 碧玉	309
2	飯合作遺跡	下志津字飯合作	Y10	竪穴住居	後	管玉1	碧玉	153

## 35. 千葉市

1	房地遺跡	宮野木			後	勾玉5		抄85
2	星久喜遺跡	星久喜		木材集積遺構		管玉1 管玉未成品	碧玉 コハク	92
3	田向南遺跡	加曾利町田向	10号住居跡	竪穴住居	後	管玉6 勾玉3	ヒスイ	257
4	城の腰遺跡	大宮町	153号跡	竪穴住居	後	管玉1	碧玉	167
5	中野台遺跡	千葉寺町中野台		竪穴住居	後	管玉1	緑色凝灰岩	実見

## 37. 多古町

1	新城遺跡	西古内字新城	26号住居跡	竪穴住居	中	管玉未成品1	緑色凝灰岩	316
---	------	--------	--------	------	---	--------	-------	-----

## 41. 銚子市

1	佐野原遺跡	春日町	6号住	竪穴住居		管玉1	碧玉	120
			8号住	竪穴住居		勾玉2	コハク	

## 52. 市原市

1	御林跡遺跡	加茂字御林跡				管玉 玉類		抄78
2	椎津茶ノ木遺跡	椎津字茶ノ木	63号住居跡	竪穴住居	後	勾玉2 玉4 破片4	コハク コハク コハク	442
3	原遺跡	姉崎字原	第4号住居址	竪穴住居	後	平玉(白玉)1	ヒスイ	262
4	菊間遺跡	菊間字北野	第12号住居址	竪穴住居	後	管玉1		106
			第36号住居址	竪穴住居	中	管玉1	碧玉質	
			第51号住居址	竪穴住居	中	管玉1	頁岩質	
5	大厩遺跡	大厩	Y-19号址	竪穴住居	後	勾玉1	滑石片岩	107
			Y-41号址	竪穴住居	中	勾玉(残欠)1	碧玉質	
6	草刈遺跡F区	草刈	209-C号址			管玉8	緑色凝灰岩	実見
7	草刈遺跡H区	草刈	268号址			管玉2	コハク	実見

## 51. 茂原市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
1	宮ノ台遺跡	綱島字宮ノ台		表採	中	垂飾 1 勾玉 1 白玉 2		376

## 61. 木更津市

1	マミヤク遺跡	小浜字マミヤク	81号住居跡	竪穴住居	後	勾玉 1	ヒスイ	396
			101号住居跡	竪穴住居	後	管玉片 1	碧玉	

## 63. 富津市

1	大明神原遺跡	岩瀬字大明神原	1号住居址			管玉 1	碧玉	200
---	--------	---------	-------	--	--	------	----	-----

## (3) 古墳時代

## 玉類出土遺跡一覧

## 2. 野田市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
1	ニッ塚古墳群	ニッ塚	18号住居址	竪穴住居	前	勾玉(模)1	蛇紋岩	273
			25号住居址	竪穴住居	中	勾玉(模)1	蛇紋岩	
2	南新田遺跡	山崎	第3号住居址	竪穴住居	前	管玉1		408
			第4号住居址	竪穴住居	前	管玉1		
3	尾崎梨ノ木遺跡	尾崎字梨ノ木	第1号住居址	工房?	中	剣形未成品? 1 紡錘車未成品1		301
			第2号住居址	工房?	中	未成品(複数) 剥片(複数) 紡錘車2		
			第3号住居址	工房?	中	未成品(複数) 剥片(複数)		
				グリッド	古墳	紡錘車未成品1		
4	上灰毛遺跡	上灰毛	2号住居址	竪穴住居	中	剣形品2	蛇紋岩	428
				祭祀跡	中	白玉5,740 白玉未成品1 勾玉5 管玉3 剣形品16 剣形品5 有孔円板6 有孔円板1 有孔円板1	貴蛇紋岩 滑石 蛇紋岩 かんらん岩 蛇紋岩 蛇灰岩 滑石	
5	桜台遺跡	桜台		製作遺跡	前	勾玉 管玉 台形様石製品		446

## 3. 柏市

1	尾井戸遺跡(Ⅰ)	花野井尾井戸			古墳	勾玉		分1)
2	尾井戸遺跡	大室他	第1号住居址	竪穴住居	中	剣形品1		178
			第6号住居址	竪穴住居	後	勾玉2	滑石	
3	鴻ノ巣遺跡	鴻ノ巣他	第4号住居址	竪穴住居	中	有孔円板1	滑石	96
			第6号住居址	竪穴住居	中	有孔円板1	滑石	
4	日本橋学園遺跡	天神前	第7号住居址	竪穴住居	中	剣形品1	頁岩	354
			第8号住居址	竪穴住居	中	管玉1	凝灰岩	
5	林台遺跡	逆井字屋茂以田	第83号住居址	竪穴住居	中	剣形品1		377
6	香取神社遺跡	花野井字西高野	第1号住居址	竪穴住居	中	勾玉1	蛇灰岩	355
						管玉1	蛇灰岩	
						有孔円板1	蛇灰岩	
7	北柏遺跡	鴻ノ巣他	4号址	竪穴住居	中	有孔円板1		86
			6号址	竪穴住居	中	有孔円板1		
8	戸張城山遺跡(Ⅱ)	柏		グリッド	古墳	勾玉1	硅岩	13
9	殿内遺跡	高田字西下の台	第4号住居址	竪穴住居	中	勾玉1	蛇紋岩	193
10	松ヶ崎(Ⅱ)遺跡	松ヶ崎字後田		表採		有孔円板1	滑石	226
11	中馬場遺跡3次	根戸中馬場	19号住居址	竪穴住居	8C	甕玉1		128
			58号住居址	竪穴住居	後	白玉1	滑石	
12	船戸遺跡	船戸小船				剣形品1		分1)

## 4. 流山市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
1	町畑遺跡	加台字町畑	第13号住居址	竪穴住居	9C	白玉1		179
2	三輪野山八重塚遺跡	三輪野山八重塚	2号住居跡	竪穴住居	後	剣形品1	滑石	328

## 5. 我孫子市

1	日秀西遺跡	日秀西	002A住居跡	竪穴住居	後	有孔円板1		180
			003A住居跡	竪穴住居	後	白玉1		
			010住居跡	竪穴住居	後	切子玉1		
			011住居跡	竪穴住居	後	白玉2 管玉1	碧玉	
			012住居跡	竪穴住居	後	管玉1	碧玉	
			015A住居跡	竪穴住居	後	管玉1	碧玉	
			015B住居跡	竪穴住居	後	管玉1	碧玉	
			017住居跡	竪穴住居	後	白玉1		
			019住居跡	竪穴住居	後	有孔円板1		
			029B住居跡	竪穴住居	後	勾玉1	滑石	
			031D住居跡	竪穴住居	後	白玉1		
			031F住居跡	竪穴住居	後	白玉1 勾玉1		
			039住居跡	竪穴住居	後	勾玉1	メノウ	
			041D住居跡	竪穴住居	後	白玉2		
			045F住居跡	竪穴住居	後	切子玉1	水晶	
			051住居跡	竪穴住居	後	勾玉1	滑石	
			061住居跡	竪穴住居	後	白玉1		
064住居跡	竪穴住居	後	白玉1					
080C住居跡	竪穴住居	後	有孔円板1	粘板岩				
080D住居跡	竪穴住居	後	管玉1 管玉1	水晶 碧玉				
082D住居跡	竪穴住居	後	勾玉1	滑石				
089A住居跡	竪穴住居	後	管玉1	碧玉				
			グリッド	古墳	有孔円板1			
2	別当地遺跡	中里字別当地	第2号跡	竪穴住居	後	玉2	珪質岩	276
			第3号跡	竪穴住居	後	勾玉1		207
3	大久保遺跡	中峠字大久保		グリッド	古墳	管玉1 有孔円板1	滑石	275
4	我孫子中学校校庭遺跡	高野山	01号住居跡	竪穴住居	前	勾玉1	滑石	277
5	根切遺跡	根戸根切	第1号住居跡	竪穴住居	中	白玉1 勾玉1	滑石 滑石	353
6	北久保作遺跡	中里字北久保作	05号跡	竪穴住居	8C	丸玉1		276

## 6. 東葛飾郡沼南町

1	城山遺跡	岩井字於中山		製作遺跡?	古墳	白玉未成品 有孔円板2	滑石 滑石	329
2	片山古墳群B	片山			古墳	模造品		分(1)
3	片山古墳群D	片山	003号跡	竪穴住居	前	有孔円板1		356
			017号跡	竪穴住居	前	管玉1	碧玉	
4	経塚遺跡	片山字経塚	1号住居址	竪穴住居	前	原石	碧玉	227
5	東山遺跡	大井	002	竪穴住居	後	白玉1	細粒凝灰岩	330
			007	竪穴住居	後	白玉1 白玉1 丸玉1	細粒凝灰岩 滑石 滑石	

## 6. 東葛飾郡沼南町

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
5	東山遺跡	大井	010	竪穴住居	後	丸玉 1	滑石	330
			019	竪穴住居	後	白玉 1 勾玉 1	滑石 細粒凝灰岩	
			032	竪穴住居	中	白玉 1	滑石	
			036	竪穴住居	後	丸玉 2	滑石	
			040	竪穴住居	後	白玉 1 丸玉 2	緑色凝灰岩 滑石	
			043	竪穴住居	後	白玉 1 丸玉 1	滑石 滑石	
			044	竪穴住居	後	丸玉 1	滑石	
			049	竪穴住居	後	丸玉 1	滑石	
			054	竪穴住居	後	勾玉未成品? 1	滑石	
				グリッド	後?	白玉 1	滑石	
6	沼南台遺跡 No.7 地点 No.6 地点 No.8 地点	大津ヶ丘	第1号住居跡	竪穴住居	中	白玉 剣形品	滑石 滑石	353
			第2号住居跡	竪穴住居	中	剣形品	滑石	
			第6号住居跡	竪穴住居	後	勾玉 有孔円板	滑石 滑石	

## 7. 松戸市

1	殿平賀向山遺跡	殿平賀字向山	7号住居址	工房?	中	勾玉未成品 1 有孔円板 1	滑石 蛇紋岩	331
			8号住居址	竪穴住居	後	白玉 1 勾玉(模) 1 紡錘車 1	滑石 滑石	
2	新田前遺跡	紙敷新田前			中	剣形品	滑石	分(1)
3	大谷口遺跡	大谷口本城	4号住居跡	竪穴住居	後	有孔円板 1	滑石	62
				グリッド		白玉 1	滑石	
4	幸田遺跡	幸田寺台他		グリッド	古墳	有孔円板 4	滑石	142

## 8. 印旛郡印西町

1	船尾町田遺跡	船尾字町田	30A号住居跡	竪穴住居	中	有孔円板 2		245
2	天神台遺跡	大森字呑内		表採(製作遺跡?)	古墳	白玉 勾玉(模) 剣形品 有孔円板	滑石 滑石 滑石 滑石	406
3	天神台遺跡B	大森字下宿				有孔円板		抄85
4	大竹遺跡	大竹坪台		表採(製作遺跡?)		勾玉(模) 勾玉(模)未成品 管玉	滑石 滑石 滑石	406
5	向井新田遺跡	向井新田		竪穴住居	前	垂飾 1		272

## 9. 印旛郡栄町

1	酒直遺跡第2地点	酒直	015号住居址	竪穴住居	後	白玉 1	滑石	306
			029号住居址	竪穴住居	後	有孔円板 1	滑石	
			032号住居址	竪穴住居	後	有孔円板 1	滑石	
			036号住居址	竪穴住居	後	白玉 1	滑石	
			039号住居址	竪穴住居	後	白玉 1	滑石	
			050号住居址	竪穴住居	後	有孔円板 1	滑石	
			054号住居址	竪穴住居	後	白玉 1	滑石	
			067号住居址	竪穴住居	後	管玉 2		
			070号住居址	竪穴住居	後	チキリ 1	滑石	

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
2	酒直遺跡第3地点	酒直	005号住居址	竪穴住居	後	白玉1 白玉未成品1	滑石 滑石	306
			007号住居址	竪穴住居	後	白玉1	滑石	
			008号住居址	竪穴住居	後	管玉1	碧玉	
			011号住居址	竪穴住居	後	白玉1	滑石	
			017号住居址	竪穴住居	後	剣形品? 1	滑石	
			021号住居址	竪穴住居	後	白玉1	滑石	
			035号住居址	竪穴住居	後	白玉1	滑石	
			043号住居址	工房	中	白玉未成品 剥片	滑石 滑石	
			045号住居址	竪穴住居	後	管玉	碧玉	
			046号住居址	竪穴住居	後	白玉2 有孔円板1	滑石 滑石	
			067号住居址	竪穴住居	後	白玉2 丸玉1 勾玉1	滑石 滑石 滑石	
			071号住居址	竪穴住居	後	白玉1	滑石	
			080号住居址	竪穴住居	後	有孔円板	滑石	
084号住居址	竪穴住居	後	白玉1 有孔円板1	滑石 滑石				
3	前原Ⅰ遺跡	大字竜角寺字前原	第3号住居跡	工房	中	白玉未成品 剣形品1 有孔円板1 板状研磨品 剥片 原石	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	生産25 280
			第4号住居跡	工房	中	白玉未成品 剥片 原石	滑石 滑石 滑石	
4	前原Ⅱ遺跡	大字竜角寺字前原		表採	中	剣形品1		280
5	向台遺跡	大字酒直字向台	SI16	竪穴住居	後	白玉1	滑石	280
6	大畑Ⅰ遺跡	大字竜角寺字大畑	SI7	竪穴住居	後	白玉1	滑石	280
			SI41	竪穴住居	後	チキリ1	滑石	
			SI45	竪穴住居	後	有孔円板1	滑石	
			SI46	竪穴住居	後	チキリ1 篋1	滑石	
			SI51	竪穴住居	後	白玉5 勾玉(模)1	滑石 滑石	
			SI54	竪穴住居	後	勾玉(模)1	滑石	
			SI56	竪穴住居	後	有孔円板1	滑石	
			SI60	竪穴住居	後	白玉1	滑石	
7	大畑Ⅰ-2遺跡	大字竜角寺字大畑	506号跡	竪穴住居	後	丸玉1 有孔円板1	凝灰岩 滑石	281
			507号跡	竪穴住居	後	有孔円板1	滑石	
8	龍角寺ニュータウン遺跡群No.4地点	大字竜角寺	第21号住居址	工房	中	白玉 石屑 紡錘車2	滑石 滑石	生産24 208
				グリッド		剣形品1	滑石	



## 9. 印旛郡栄町

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
9	龍角寺遺跡	大字竜角寺		玉作遺跡?	古墳	原石	緑色凝灰岩	生産23
10	麻生天福遺跡	大字麻生字天福			古墳	勾玉		分1)
11	五丹歩遺跡	大字竜角寺字五丹歩		竪穴住居	後?	有孔円板未成品 銅片	滑石	195
			003号跡	竪穴住居	中	勾玉		379
12	殖生郡衙跡	大字竜角寺字台内			古墳	鏡形模造品1 鏡形未成品1	滑石	332

## 11. 成田市

1	野毛平浅間台遺跡	野毛平字浅間台	002号跡	竪穴住居	中	剣形品1 有孔円板1	滑石 滑石	184
2	野毛平高台遺跡	野毛平字高台	007号跡	竪穴住居	後	勾玉(模)1	滑石	184
			011号跡	竪穴住居	中	剣形品2	滑石	
			015号跡	竪穴住居	後	白玉1	滑石	
			030号跡	竪穴住居	9C	勾玉1		
			032号跡	竪穴住居	後	勾玉(模)1	滑石	
			036号跡	竪穴住居	中	有孔円板1	滑石	
			037号跡	竪穴住居	中	板状品1	粘板岩質	
			039号跡	竪穴住居	後	勾玉(模)1	滑石	
			042号跡	竪穴住居	後	有孔円板1	滑石	
			043号跡	竪穴住居	後	白玉1 勾玉(模)1	滑石 滑石	
			051号跡	竪穴住居	後	剣形品1	滑石	
101号跡	土坑	後	勾玉1 有孔円板1	滑石 滑石				
3	長田雉子ヶ原遺跡	字雉子ヶ原		グリッド		剣形品1	滑石	380
4	桐ヶ崎遺跡	芦田桐ヶ崎	第1号住居址	竪穴住居	後	石剣模造品1	滑石	282
			第7号住居址	竪穴住居	後	白玉1 有孔円板1	滑石 滑石	
5	畑ヶ田花山遺跡	畑ヶ田字花山	D007号	竪穴住居	後	白玉3	滑石	358
6	宗吾2丁目遺跡	宗吾	第1号住居	竪穴住居	後	管玉1 切子玉2		382
7	芦田台遺跡	芦田字台		溝		有孔円板1		283
8	長田和田遺跡	字長田和田	55号住居址	竪穴住居	中	白玉3 勾玉(模)2 剣形品1	緑色岩 滑石 滑石	381
9	磯部遺跡	磯部		工房	後	模造品		生産19
10	水掛遺跡	水掛		表採(製作遺跡)	古墳	剣形品1 剣形品未成品		生産20
11	南向野遺跡	飯田町字南向野			後?	模造品		抄84
12	井森戸遺跡	東三里塚字岩之台				管玉		分1)
13	東方低地遺跡	東金山字東方				有孔円板		分1)
14	城ノ越遺跡	台方字城ノ越			古墳	模造品		分1)
15	郷部遺跡	郷部石橋台		表採	古墳	勾玉1	ヒスイ	197
16	西向野I遺跡	飯田町字西向野		祭祀遺跡	中	剣形品 有孔円板		印年89
17	朋護台遺跡	朋護台	070号住居跡	竪穴住居	後	有孔円板1		410
			081号住居跡	竪穴住居	後	勾玉1	滑石	
			150号住居跡	竪穴住居		勾玉1	滑石	

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
17	踰蔵台遺跡	踰蔵台	227号住居跡	竪穴住居		有孔円板 1		410
			240号住居跡	竪穴住居	後	有孔円板 1		
			258号住居跡	竪穴住居	後	勾玉 1	滑石	
			259号住居跡	竪穴住居	8 C	丸玉 1	滑石	
			482号住居跡	竪穴住居		丸玉 1	滑石	
			621号住居跡	竪穴住居	8 C	丸玉 1	滑石	
18	石塚遺跡 公津原Loc.20	山口字船塚台他	041A号址	工房	中	白玉未成品 8 剣形品 1 板状品 8 剥片等127	滑石 滑石 滑石 滑石	生産18 196
			042号址	工房	中	白玉17 白玉未成品164 有孔円板 6 有孔円板未成品 2 勾玉 1 板状品49 剥片等779	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			045号址	工房	中	白玉19 白玉未成品187 有孔円板 7 有孔円板未成品 3 剣形品 3 剣形品未成品 2 勾玉 2 板状品 9 剥片等291 母岩 9 不明 1	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			049A号址	工房	中	管玉 2 白玉16 白玉未成品37 有孔円板 1 有孔円板未成品 2 剣形品 2 剣形品未成品 3 紡錘車未成品 1 板状品10 剥片等390 母岩 2	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			050号址	工房	中	白玉46 白玉未成品735 有孔円板 5 有孔円板未成品 7 剣形品 1 剣形品未成品18 小型円板 4 勾玉未成品 3 板状品110 剥片等7944 母岩35 不明 1	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	

## 11. 成田市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
18	石塚遺跡 公津原Loc.20	山口字船塚台他	051号址	工房	中	白玉 6 白玉未成品21 有孔円板未成品 3 剣形品 3 剣形品未成品 3 小型円板未成品 4 板状品17 剥片等352	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	生産18 196
			067号址	工房	中	白玉66 白玉未成品248 有孔円板 2 有孔円板未成品 1 剣形品未成品 1 小型円板 2 板状品75 剥片等1536 母岩 1	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			070号址	工房	中	管玉 3 白玉44 白玉未成品936 有孔円板 7 有孔円板未成品16 剣形品未成品14 小型円板未成品 3 勾玉未成品 8 板状品101 剥片等9170 母岩29 不明 2	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			079号址	工房	中	管玉 1 剥片21	滑石 滑石	
19	八代玉作遺跡	八代字花内	八代第 1 号址	玉作	中?	管玉未成品 2 剥片29 管玉未成品 5 平玉未成品 2 板状品 2 剥片 6 剥片 1 剥片 2	緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 滑石 滑石 滑石 滑石 メノウ 石英	生産17 94
			八代第 2 号址	竪穴住居	中?	管玉未成品 2 紡錘車 1	緑色凝灰岩 滑石	
			八代第 3 号址	玉作	中?	管玉未成品66 勾玉未成品 1 剥片等581 管玉未成品 1 白玉 2 板状品 4 剥片等36	緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 滑石 滑石 滑石 滑石	
			八代第 5 号址	竪穴住居	中?	管玉未成品 1	緑色凝灰岩	

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
19	八代玉作遺跡	八代字花内	八代第6号址	玉作	中?	管玉未成品	緑色凝灰岩	生産17 94
						勾玉未成品	緑色凝灰岩	
	八代遺跡 公津原Loc.39	八代字花内他	003号址	玉作	前	管玉未成品23	緑色凝灰岩	生産17 196
						剥片等128	緑色凝灰岩	
						残核12	緑色凝灰岩	
						管玉未成品3	滑石	
						剥片等56	滑石	
						005号址	玉作	
剥片等7	緑色凝灰岩							
管玉4	滑石							
管玉未成品3	滑石							
剥片等18	滑石							
007号址	玉作	前	管玉未成品10	緑色凝灰岩				
剥片2	緑色凝灰岩							
管玉未成品1	滑石							
009号址	玉作	前	管玉未成品5	緑色凝灰岩				
剥片64	緑色凝灰岩							
010号址	玉作	前	管玉未成品18	緑色凝灰岩				
大型管玉未成品1	緑色凝灰岩							
剥片5	緑色凝灰岩							
残核1	緑色凝灰岩							
母岩2	緑色凝灰岩							
板状品1	滑石							
剥片1	滑石							
014号址	玉作	前	管玉未成品4	緑色凝灰岩				
大型管玉未成品1	緑色凝灰岩							
剥片5	緑色凝灰岩							
剥片2	滑石							
020B号址	玉作	前	剥片18	緑色凝灰岩				
剥片1	メノウ							
管玉未成品3	滑石							
板状品1	滑石							
剥片5	滑石							
20	外小代遺跡 公津原Loc.40	八代字外小代	016A号址	玉作	前	管玉未成品63	緑色凝灰岩	生産16 196
						剥片848	緑色凝灰岩	
018号址	玉作・工房	前	残核5	緑色凝灰岩				
			母岩3	緑色凝灰岩				
管玉未成品17	滑石							
勾玉1	メノウ							
板状品6	滑石							
剥片72	滑石							
管玉未成品80	緑色凝灰岩							
剥片64	緑色凝灰岩							
管玉未成品4	滑石							
板状品1	滑石							
勾玉1	滑石							

## 11. 成田市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
20	外小代遺跡 公津原Loc.40	八代字外小代	018号址	玉作	前	平玉 1 平玉未成品 7 板状品 1 剥片 26	滑石 滑石 滑石 滑石	生産16 196
			019B号址	玉作	前	管玉未成品60 大型管玉未成品 1 刳貫円板 1 剥片 789 残核 5 管玉 5 管玉未成品14 板状品 8 平玉 2 平玉未成品 3 剥片 206	緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			034B号址	玉作	前	管玉未成品147 大型管玉未成品 2 刳貫円板 1 剥片 546 残核 9 母岩 2 管玉 2 管玉未成品12 板状品 5 平玉 2 剥片 96	緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			040号址	玉作	前	管玉未成品60 剥片 366 管玉未成品 9 勾玉 1 剥片 145	緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 滑石 滑石 滑石	
			041号址	玉作	前	管玉 1 管玉未成品20 剥片 152 管玉未成品 6 剥片 63 板状品 6 有孔円板 1 平玉 1	緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			055号址	玉作	前	管玉未成品14 紡錘車形石製品未成品2 剥片 568 残核 2 管玉未成品 1 剥片 24	緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 滑石 滑石	
			071号址	玉作	前	管玉未成品130 剥片 6 残核 4	緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 緑色凝灰岩	

## 11. 成田市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
21	大竹遺跡	大竹字台畑	第1号址	玉作	前	管玉未成品51 原石2 管玉未成品25 白玉2 平玉4 甕玉6 板状品1 剥片数千	緑色凝灰岩 緑色凝灰岩 滑石	生産15 101・131 152・183

## 13. 市川市

1	前原遺跡	大野町	1号住居跡	竪穴住居	中	管玉1 有孔円板4	滑石 滑石	247
2	杉ノ木台遺跡	柏井町	H-1号住居跡	工房?	中	白玉1 有孔円板1 剥片(若干)	滑石 滑石 滑石	181

## 14. 船橋市

1	夏見台遺跡	夏見町	4号址	工房	後	白玉54 白玉未成品42 板状品 石屑 原石	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	生産6 49
			13号址	竪穴住居	後	白玉2	頁岩質	
			14号址	竪穴住居	後	有孔円板	滑石	
			15号址	竪穴住居	後	白玉14 管玉		
			19号址	竪穴住居	後	白玉7		
	夏見台遺跡2次	夏見町	第3号住居址	竪穴住居	後	有孔円板	滑石	生産6 132
			第7号住居址	工房	後	白玉28 白玉未成品316 小剥片9,012 剥片32 原石18	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
	夏見台遺跡3次-II	夏見町	第6号住居址	竪穴住居	古墳	紡錘車未成品2 原石2	滑石	生産6 133
			第15号住居址	竪穴住居	中	勾玉(模) 剣形品未成品 剥片	滑石 滑石 滑石	
			第2号住居址	工房	後	白玉 白玉未成品 剣形品 剥片 原石	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			第4号住居址	竪穴住居	後	有孔円板未成品	滑石	
			第5号住居址	工房	後	白玉未成品 有孔円板 有孔円板未成品 有孔円板破損品 剥片	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	

## 14. 船橋市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
1	夏見台遺跡 3次	夏見町	第6号住居址	工房?	後	白玉未成品 有孔円板 有孔円板未成品 有孔円板破損品 剥片	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	生産6 133
			第7号住居址	竪穴住居	後	有孔円板 有孔円板破損品	滑石 滑石	
			第9号住居址	竪穴住居	後	剥片	滑石	
			第10号住居址	竪穴住居	後	剥片	滑石	
				グリッド	後	有孔円板 有孔円板破損品	滑石 滑石	
2	八栄北遺跡	夏見町	第3号住居址	工房	後	白玉未成品 原石	滑石 滑石	生産7 99
3	柏上遺跡	八木ヶ谷町字柏上	第1号住居址	竪穴住居	中	剣形品 有孔円板	滑石 滑石	生産10 81・185
			第4号住居址	竪穴住居	中	剣形品4	滑石	
				表採	中?	剣形品4 有孔円板3	滑石 滑石	
4	白井先遺跡	小室町	D201B号住居址	竪穴住居	中	剣形品1 有孔円板2 石屑1		生産9 98
			D202号住居址	竪穴住居	中	白玉1		
			D202号住居址	竪穴住居	中	剣形品未成品1 有孔円板5 石屑1		
			D203A・B住居址	工房?	中	白玉11 小玉1 勾玉(模)1 剣形品3 有孔円板3 未成品1 石屑6 紡錘車	コハク	
			D205号住居址	竪穴住居	中	剣形品1		
			D207号住居址	工房?	中	有孔円板2 石屑2 原石1		
			D208号住居址	工房?	中	白玉29 有孔円板1 石屑13		
			D212号住居址	竪穴住居	中	白玉8 有孔円板3 石屑4		
			D215号住居址	竪穴住居	中	剣形品3		
			D216号住居址	竪穴住居	中	石屑1		
			D217号住居址	竪穴住居	中	剣形品1 有孔円板3 石屑1 チキリ1		

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
4	白井先遺跡	小室町	D219号住居址	竪穴住居	中	白玉14		生産 9 98
			D303号住居址	竪穴住居	中	有孔円板 2 鐸形 1		
			D204号住居址	竪穴住居	後	有孔円板 1 石屑 1		
			D206号住居址	竪穴住居	後	有孔円板 4 石屑 2		
			D209号住居址	竪穴住居	後	剣形品 1 有孔円板 1		
			D211号住居址	竪穴住居	後	剣形品 2 有孔円板 1 紡錘車 1		
			D301号住居址	竪穴住居	後	剣形品 2		
			D302A住居址	竪穴住居	後	剣形品 1 石屑 1		
			D306号住居址	竪穴住居	後	有孔円板 1		
			D307号住居址	竪穴住居	後	有孔円板 3		
			D308号住居址	竪穴住居	後	未成品 1		
			D310号住居址	工房?	後	白玉 3 有孔円板 1 石屑 3 紡錘車 1		
			Pit17	土坑	中	白玉10 原石 1		
			Pit19	土坑	中	白玉14		
Pit24	土坑	中	有孔円板 1					
	表採	古墳	剣形品 2 有孔円板 2					
5	外原遺跡	田喜野井町外原	第1号址	竪穴住居	中	剣形品 3 有孔円板 1 円板 1	滑石 滑石 滑石	生産 8 82
			第2号址	竪穴住居	中	剥片 原石	滑石 滑石	
			第3号址	工房	中	白玉 多数 白玉未成品多数 勾玉 管玉 有孔円板 3 円板 7 紡錘車未成品 原石	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			第4号址	竪穴住居	中	剥片	滑石	
			第8号址	竪穴住居	中	白玉 数点 剣形品 剥片 原石	滑石 滑石 滑石 滑石	
			第10号址	竪穴住居	中	勾玉 2 剣形品 4 円板	滑石 滑石 滑石	



## 15. 印旛郡白井町

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
1	谷田木曾地遺跡	谷田字木曾地	023号住居跡	竪穴住居	後	管玉 1	凝灰質頁岩	248
2	中西山遺跡	古名内中西山	第Ⅰ号住居址	竪穴住居	中	白玉	滑石	生産27 31
			第Ⅱ号住居址	工房	中	白玉 2 剣形品 剣形品 有孔円板破片 紡錘車 1	滑石 滑石 緑泥片岩 緑泥片岩	
3	神々廻宮前遺跡B	神々廻字宮前	001号住居跡	竪穴住居	前	管玉		360
			007号住居跡	竪穴住居	前	勾玉 管玉		
			012号住居跡	竪穴住居	中	有孔円板 有段紡錘車 1		
			013A号住居跡	工房	中	剣形品 有孔円板 2 剥片 原石	滑石 滑石 滑石 滑石	
			013B号住居跡	工房	中	有孔円板 2 剥片 3	滑石 滑石	
4	復山谷遺跡	復山谷	120号住居跡	工房	後	白玉140 勾玉(模) 2 有孔円板14 破片300 原石	滑石 雲母片岩 雲母片岩 滑石 滑石	210
						グリッド	有孔円板	

## 16. 八千代市

1	権現後遺跡	萱田町字権現後	D035号遺構	工房	中	白玉12 白玉未成品27 剣形品 1 石片2136 原石 1	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	生産11 249
			D131号遺構	工房	中	白玉33 白玉未成品275 勾玉 1 剣形品 1 円板 1 未成品 1 石片11225 原石 4	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			D132号遺構	工房	中	白玉28 白玉未成品98 勾玉 1 剣形品 1 石片5905 原石 1	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
1	権現後遺跡	萱田町字権現後	D133号遺構	工房	中	白玉46 白玉未成品446 勾玉1 円板1 石片14881 原石4	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	生産11 249
			D099号遺構	竪穴住居	後	剣形品1	滑石	
2	北海道遺跡	萱田町字北海道	D010号遺構	工房	中	白玉6 白玉未成品291 円板状品 石片703 原石5	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	285
			D011号遺構	工房	中	白玉4 白玉未成品111 有孔円板2 円板状3 他6 石片1338 原石4	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			D012号遺構	工房	中	白玉48 白玉未成品1862 勾玉3 剣形品1 有孔円板4 有孔円板未成品2 チキリ2 石片48472 原石12	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			D013号遺構	工房	中	白玉6 白玉未成品143 石片2498 原石2	滑石 滑石 滑石 滑石	
			D014号遺構	工房	中	白玉39 白玉未成品927 勾玉6 剣形品2 有孔円板10 他53 石片11622 原石6	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			D016号遺構	工房	中	白玉64 白玉未成品532 勾玉2 勾玉未成1品 有孔円板2 有孔円板未成品3 有孔円板欠損品 他7 石片7615 原石6	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	

## 16. 八千代市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
2	北海道遺跡	萱田町字北海道	D022号遺構	工房	中	白玉22 白玉未成品413 剣形品 3 有孔円板 3 円板状品 9 他 9 石片8600 原石 5	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	285
			D055号遺構	竪穴住居	中	白玉 5	滑石	
			D057号遺構	竪穴住居	中	白玉 2	滑石	
			D058号遺構	工房	中	白玉 5 白玉未成品40 勾玉 1 石片423 原石 1	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			D059号遺構	工房	中	白玉55 白玉未成品294 勾玉 1 剣形品 1 有孔円板13 有孔円板未成品12 円板状品 4 他 1 石片4139 原石 8	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			D080号遺構	工房	中	白玉18 白玉未成品328 石片4718	滑石 滑石 滑石	
			D036号遺構	竪穴住居	中	白玉 白玉未成品 2	滑石 滑石	
			D039号遺構	工房?	中	白玉 3 白玉未成品 2 有孔円板 1 石片35 原石 3	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			D021号遺構	工房?	中	白玉 2 石片29 原石 1	滑石 滑石 滑石	
			D001号遺構	竪穴住居	後	板状品 2	滑石	
			D037号遺構	工房	後	白玉12 白玉未成品331 剣形品 1 有孔円板 1 他 2 石片3723 原石 1	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			3	川崎山遺跡	萱田町字川崎山	第 5 号住居址	工房?	

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
3	川崎山遺跡	萱田町字川崎山	第5号住居址	工房?	中	勾玉2 剣形品未成品 有孔円板欠損品 有孔円板未成品 甕玉6 石片449	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	生産12 186
			第6号住居址	工房?	中	有孔円板未成品 板状品 石片49	滑石 滑石 滑石	
4	小板橋遺跡	大和田字中畑		工房	古墳			抄80
5	高津新山遺跡	高津字堀込				勾玉		分(1)

## 17. 印旛郡印旛村

1	岩戸広台遺跡A	岩戸広台	015	竪穴住居	8C	勾玉1	メノウ	361
2	古山遺跡	大字鎌苅字古山	002住居址	工房	中	白玉 勾玉 剝片 原石	滑石 ヒスイ 滑石 滑石	307
3	一ノ台遺跡	平賀字一ノ台	第13号住居址	竪穴住居	中	勾玉1	滑石	308
			第15号住居址	竪穴住居	中	有孔円板1	滑石	
			第16号住居址	竪穴住居	中	有孔円板1	滑石	
			第20号住居址	工房	中	白玉未成品78 剣形品未成品9 剝片等300 羨核1	滑石 滑石 滑石 滑石	
			第24号住居址	竪穴住居	中	剣形品未成品1	滑石	
			第25号住居址	竪穴住居	中	剣形品未成品2 有孔円板未成品1 剝片等7	滑石 滑石 滑石	
			第32号住居址	工房	中	白玉未成品5 勾玉1 甕玉1 剝片2	滑石 滑石 滑石 滑石	
第34号住居址	竪穴住居	中	剣形品未成品1 有孔円板1	滑石 滑石				
4	仲ノ台遺跡	平賀字仲台	第11号住居址	竪穴住居	中	有孔円板1	滑石	308
5	駒込遺跡	平賀字駒込	第21号住居址	竪穴住居	後	白玉2	滑石	308
			第28号住居址	竪穴住居	後	白玉1	滑石	
			第29号住居址	竪穴住居	後	白玉1	滑石	
			第31号住居址	竪穴住居	後	白玉1 剣形品未成品1	滑石 滑石	
			第46号住居址	竪穴住居	後	甕玉1	滑石	
第53号住居址	竪穴住居	後	白玉3	滑石				
6	油作第2遺跡	平賀字油作	第30号住居址	竪穴住居	後	子持勾玉1	緑泥岩	308
			第41号住居址	竪穴住居	後	管玉1	碧玉	
			第43号住居址	竪穴住居	後	白玉1	滑石	

## 18. 佐倉市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
1	佐倉城跡	城内町字後家曲輪	8号住	竪穴住居	古墳	勾玉1 管玉1	メノウ 碧玉	251
2	棒作遺跡	六崎棒作	第13号住	竪穴住居	古墳	剣形品1		286
3	白井小笹台遺跡	白井田字小笹台	第4号住居址	工房	中	剣形品 有孔円板 剥片		411
			S1007	竪穴住居	中	剥片1	滑石	435
			S1008	工房?	中	白玉1 剥片6	滑石 滑石	
			S1009	工房?	中	剣形品1 有孔円板1 紡錘車1 剥片1	滑石 滑石 滑石 滑石	
4	大崎台遺跡	六崎字大崎台	第26号住居址	竪穴住居	後?	小玉1	碧玉	287
			第175号住居址	竪穴住居	後	管玉1	碧玉	
			第185号住居址	竪穴住居	後	有孔円板1	滑石	
			第251号住居址	竪穴住居	前	管玉1	滑石	309
			第297号住居址	竪穴住居	9C	剣形品1	緑泥片岩	
5	岩富漆谷津遺跡	岩富町字漆谷津	001号住居址	竪穴住居	後	有孔円板1	緑色片岩	生産13
			006号住居址	竪穴住居	後	白玉1	千枚岩	232
			010号住居址	竪穴住居	後	原石1	千枚岩	
			019号住居址	竪穴住居	中	剣形品1 有孔円板2 有孔円板1 板状未成品3	緑色片岩 緑色片岩 雲母片岩 緑色片岩	
			021号住居址	竪穴住居	平安	有孔円板1	緑色片岩	
			023号住居址	竪穴住居	後	原石	緑色片岩	
			026号住居址	竪穴住居	前	模造品破片1	千枚岩	
			032号住居址	竪穴住居	後	白玉5 剣形品1	千枚岩 緑色片岩	
			033号住居址	工房?	後	勾玉(模)1 管玉1 未成品1	緑色片岩 雲母片岩 千枚岩	
			037号住居址	竪穴住居	後	剣形品1	緑色片岩	
			043号住居址	工房	中	白玉5 白玉1 白玉未成品83 剣形品1 有孔円板3 石屑33	滑石 凝灰岩 緑色岩 緑色岩 緑色片岩 緑色岩	
			045号住居址	竪穴住居	平安	有孔円板1	緑色片岩	
			048号住居址	竪穴住居	後	有孔円板1	緑色片岩	
			051号住居址	竪穴住居	後	管玉1	凝灰岩	
			062号住居址	竪穴住居	後	勾玉1	蛇紋岩	
			072号住居址	竪穴住居	中	白玉2 白玉1	滑石 雲母片岩	
			073号住居址	工房?	中	白玉2 勾玉1	滑石 蛇紋岩	

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
5	岩富漆谷津遺跡	岩富町字漆谷津	073号住居址	工房?	中	勾玉(模)1 劍形品1 有孔円板1 有孔円板1 板状未成品1 模造品破片1 未成品1 石屑1	緑色片岩 雲母片岩 雲母片岩 千枚岩 緑色片岩 千枚岩 凝灰岩 緑色岩	生産13 232
			074号住居址	竪穴住居	前	管玉1	蛇紋岩	
			076号住居址	竪穴住居	後	白玉1 勾玉未成品1 有孔円板1	滑石 緑色片岩 緑色片岩	
			077号住居址	竪穴住居	中	白玉1 白玉1	凝灰岩 滑石	
			078号住居址	竪穴住居	中	白玉1	雲母片岩	
			082号住居址	竪穴住居	後	有孔円板1	緑色岩	
			083号住居址	竪穴住居	後	白玉2	千枚岩	
			085号住居址	工房?	後	白玉2 白玉2 管玉1 石屑2	滑石 凝灰岩 滑石 緑色岩	
			086号住居址	竪穴住居	前	管玉1	蛇紋岩	
			087号住居址	竪穴住居	前	管玉1	蛇紋岩	
			089号住居址	工房?	後	白玉1 勾玉1 劍形品1 石屑2 石屑1 原石1	凝灰岩 滑石 千枚岩 千枚岩 雲母片岩 緑色岩	
			090号住居址	竪穴住居	後	白玉1	滑石	
			091号住居址	工房?	後	白玉2 勾玉(模)1 石屑1 荒割未成品1	滑石 雲母片岩 雲母片岩 雲母片岩	
			093号住居址	工房?	中	白玉114 白玉40 白玉5 白玉2 勾玉(模)1 管玉1 管玉1 劍形品2 劍形品2 有孔円板7 有孔円板2 有孔円板1 有孔円板1 石屑7	滑石 凝灰岩 雲母片岩 蛇紋岩 緑色岩 蛇紋岩 凝灰岩 緑色片岩 千枚岩 緑色片岩 千枚岩 雲母片岩 緑色岩 緑色岩	
			095号住居址	工房?	中	白玉7	滑石	

## 18. 佐倉市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
5	岩富漆谷津遺跡	岩富町字漆谷津	095号住居址	工房?	中	白玉 1 白玉 1 剣形品 1 剣形品 1 有孔円板 1 有孔円板 1 石屑 1 石屑 1 石屑 1 荒割未成品 1 荒割未成品 1	蛇紋岩 雲母片岩 緑色片岩 千枚岩 緑色片岩 雲母片岩 緑色岩 千枚岩 雲母片岩 緑色岩 雲母片岩	生産13 232
			100号住居址	工房?	中	白玉30 白玉 8 勾玉 1 管玉 1 剣形品 3 有孔円板 3 有孔円板 2 板状未成品 石屑 1 石屑 1	滑石 凝灰岩 蛇紋岩 滑石 緑色片岩 緑色片岩 雲母片岩 緑色片岩 緑色岩 雲母片岩	
			106号住居址	竪穴住居	後	白玉 2 模造品破片 1	滑石 緑色岩	
			108号住居址	竪穴住居	後	白玉 2 白玉 1 剣形品? 1	滑石 雲母片岩 千枚岩	
			111号住居址	竪穴住居	平安	白玉 1 白玉 1 石屑 1	滑石 雲母片岩 千枚岩	
			114号住居址	竪穴住居	後	白玉 1	滑石	
			115号住居址	竪穴住居	後	白玉 4 白玉 1	千枚岩 滑石	
			118号住居址	竪穴住居	後	有孔円板 1	緑色片岩	
			119号住居址	竪穴住居	後	模造品破片 1	雲母片岩	
			120号住居址	竪穴住居	後	白玉 5 剣形品 1 有孔円板 3 有孔円板 1	滑石 雲母片岩 雲母片岩 緑色片岩	
			126号住居址	竪穴住居	後	剣形品 1 有孔円板 1	緑色片岩 緑色片岩	
			131号住居址	竪穴住居	後	白玉 1	滑石	
			132号住居址	竪穴住居	後	白玉 4	滑石	
			133号住居址	竪穴住居	前	有孔円板 1	雲母片岩	
			134号住居址	工房?	後	白玉 4 白玉 1 白玉 1 管玉 1 剣形品 1 有孔円板 1	滑石 千枚岩 凝灰岩 滑石 雲母片岩 雲母片岩	

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
5	岩富漆谷津遺跡	岩富町字漆谷津	134号住居址	工房?	後	石屑 1 形割未成品 1 荒割未成品 1	石英片岩 蛇紋岩 緑色片岩	生産13 232
			136号住居址	竪穴住居	後	白玉 1 有孔円板 2	滑石 緑色片岩	
			137号住居址	竪穴住居	平安	有孔円板 1	雲母片岩	
			139号住居址	竪穴住居	平安	白玉 1	滑石	
			140号住居址	竪穴住居	中	白玉 4 白玉 1 有孔円板 1	滑石 凝灰岩 雲母片岩	
			141号住居址	竪穴住居	後	白玉 2 白玉 1	滑石 凝灰岩	
			142号住居址	竪穴住居	中	白玉21	凝灰岩	
			145号住居址	工房?	中	白玉未成品 1 石屑 1 荒割未成品 1 荒割未成品 1	緑色片岩 蛇紋岩 雲母片岩 蛇紋岩	
			150号住居址	竪穴住居	中	有孔円板 1	緑色片岩	
			156号住居址	竪穴住居	後	有孔石製品 1	凝灰岩	
			159号住居址	竪穴住居	後	剣形品 1 有孔円板 1 模造品破片 1	緑色片岩 千枚岩 千枚岩	
			160号住居址	竪穴住居	後	白玉 1	滑石	
			163号住居址	竪穴住居	中	有孔円板 2	千枚岩	
			167号住居址	竪穴住居	後	管玉 1 剣形品 1	凝灰岩 緑灰片岩	
			171号住居址	竪穴住居	中	有孔円板 1	緑色片岩	
			1号槽鉢状遺構	土坑		白玉 2	滑石	
			16号土坑	土坑		剣形品 1	緑色片岩	
			28号土坑	土坑		剣形品 1	緑色片岩	
			10号溝状遺構	溝状遺構		白玉 1 剣形品 1 石屑 1	滑石 緑色片岩 雲母片岩	
			6	タルカ作遺跡	神門字タルカ作	第 2 号住居跡	竪穴住居	
第13号住居跡	竪穴住居	後				白玉 1	滑石	
第19号住居跡	竪穴住居	後				白玉 1	滑石	
第37号住居跡	竪穴住居	後				管玉 1	滑石	
7	腰巻遺跡		2号住居跡	竪穴住居	後	白玉 1 丸玉		335
			11号住居跡	竪穴住居	後	勾玉 1	滑石	
8	江原台遺跡		023号住居址	竪穴住居	後	剣形品 1	滑石	166
			113号住居址	竪穴住居	前	有孔円板 1	滑石	
			069号住居址	竪穴住居	後	丸玉 1	滑石	
9	問野台遺跡	白井字問野台	第 3 号住居址	竪穴住居	後	白玉 1	滑石	143
			第16号住居址	竪穴住居	後	白玉 1	滑石	
10	古屋敷遺跡	白井字問野台	第20号住居址	竪穴住居	後	白玉 1	滑石	143
11	大篠塚遺跡	大篠塚郷ノ台	第 5 号住居址	竪穴住居	後	勾玉(模) 1 剣形品 1	緑泥片岩 緑泥片岩	63
			第23号住居址	竪穴住居	後	有孔円板 1	雲母片岩	



## 18. 佐倉市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
11	大篠塚遺跡	大篠塚郷ノ台	第44号住居址	竪穴住居	中	勾玉(模)1	滑石	63
			第45号住居址	竪穴住居	中	剣形品1 有孔円板1	雲母片岩	
			第48号住居址	竪穴住居	古墳?	勾玉1 剣形品1	碧玉 緑泥片岩	
12	鑄木諏訪尾余遺跡	鑄木町	Km-3	竪穴住居	中	剣形品1	滑石	252
			K1-3	竪穴住居	後	有孔円板1	滑石	
13	高崎新山遺跡	高崎新山	005A住居跡	竪穴住居	8C	白玉1	碧玉	336
			021住居跡	竪穴住居	8C	白玉1	滑石	
			082	竪穴状遺構	中世	白玉1	滑石	
14	畔田川崎遺跡	畔田		表採(製作遺跡)	中	勾玉未成品(模) 剣形品1 剣形品未成品1 有孔円板1		生産12 103
15	飯郷作遺跡	下志津字飯郷作	001	竪穴住居	後	勾玉(模)1		153
16	若宮台遺跡	六崎若宮台		表採	古墳	模造品1		分(1)
17	江原台第1遺跡	臼井田字遠部台			古墳	勾玉 剣形品		144
18	遠部台遺跡	臼井田字遠部台				管玉		分(1)
19	坂戸広遺跡	坂戸広				白玉 丸玉		分(1)
20	木野子大山遺跡	木野子字大山			古墳	模造品 勾玉		印年89

## 19. 印旛郡酒々井町

1	伊籬白幡遺跡	伊籬新田字野田	第22A号住居跡	竪穴住居	9C	丸玉1	滑石	310
			第46A号住居跡	竪穴住居	9C	管玉1	碧玉	
			第123号住居跡	竪穴住居	8C	白玉1 勾玉1	滑石 蛇紋岩	

## 22. 習志野市

1	花咲台遺跡	花咲			古墳	模造品		分(1)
---	-------	----	--	--	----	-----	--	------

## 23. 四街道市

1	中山遺跡	和良比字中山	031号住居址	竪穴住居	中	勾玉(模)1	滑石	337		
			033号住居址	竪穴住居	中	有孔円板1	滑石			
2	西向井遺跡	西向井286他	第2号住居址	工房	中	白玉未成品8 勾玉(模)1 剣形品1 円板1 円板未成品3 原石6	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	生産21 211		
						第4住居址	工房		模造品碎片 原石	滑石 滑石
							表採		有孔円板2	滑石
			14号住居址	竪穴住居	後	白玉1	滑石			
4	入ノ台第2遺跡	長岡入ノ谷	第10号住居址	竪穴住居	後	加工破片1	滑石	413		
			第13号住居址	竪穴住居	後	勾玉(模)1	滑石			

## 23. 四街道市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
4	入ノ台第2遺跡	長岡入ノ谷	第15号住居址	竪穴住居	後	剣形品 1	滑石	413
			第18号住居址住	竪穴住居	後	白玉 1 管玉 1	滑石 滑石	
			第56号住居址	竪穴住居	後	剣形品 1		
			第62号住居址	竪穴住居	後	白玉 1		
			第68号住居址	竪穴住居	後	有孔門板 1		
			第69号住居址	竪穴住居	後	有孔門板 1		
			第73号住居址	竪穴住居	後	剣形品 1		
			第77号住居址	竪穴住居	後	勾玉(模) 1		
			第77号住居址	竪穴住居	後	有孔門板 1		
			第85号住居址	竪穴住居	後	剣形品 1		
			第88号住居址	竪穴住居	中	紡錘車形石製品 1		
			第101号住居址	竪穴住居	後	白玉 2 白玉 1 銅片 2	滑石 メノウ 滑石	
第104号住居址	竪穴住居	後	白玉 3 勾玉(模) 1 有孔門板 4	滑石				
第273号住居址	竪穴住居	後	白玉 1 有孔門板 1					
5	前広遺跡	大字山梨字前広	1号住居址	竪穴住居	後	有孔門板 1	滑石	312
6	千代田遺跡V区	千代田	6号住居址	竪穴住居	後	小玉 1 勾玉 1	メノウ	83
			9号住居址	竪穴住居	後	小玉 1	硬玉	
			32号住居址	竪穴住居	中?	勾玉 1		
7	和良比小名木遺跡	和良比字中山			古墳?	勾玉 1		抄84

## 24. 印旛郡八街町

1	滝台遺跡	滝台松入		工房	古墳	白玉 銅片	滑石質 滑石質	生産22
---	------	------	--	----	----	----------	------------	------

## 25. 佐原市

1	堀之内遺跡	堀之内字平台	第1号竪穴住居址	工房	後	白玉 1 原石 1	滑石 滑石	212
			第2号竪穴住居址	竪穴住居	後	管玉 1	硬玉	
			第12号竪穴住居址	竪穴住居	後	有孔門板 1	滑石	
			第17号竪穴住居址	工房	後	原石 2	滑石	
			第21号竪穴住居址	工房	後	白玉未成品 3 勾玉(模)未成品 1	滑石 滑石	
2	玉造上の台(ムチナカ)遺跡	玉造字ムチナカ		工房	後	白玉 立花		生産29 363
3	古屋敷遺跡	玉造字古屋敷		工房	後			抄81
4	神田台遺跡	神田台	001住居跡	竪穴住居	後	鎌形石製品	頁岩	154
			006住居跡	竪穴住居	後	紡錘車	滑石	
5	綱原遺跡	多田字綱原	002号墳旧表土上面	祭祀跡	中	剣形品 9 有孔門板 2	石 滑石	437
			005号墳旧表土上面	祭祀跡	中	剣形品11 剣形品未成品 6	滑石 滑石	

## 25. 佐原市

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
5	綱原遺跡	多田字綱原	005号埴田表土上面	祭祀跡	中	有孔円板 6 有孔円板未成品 7 刀子形 1 白玉318	滑石 滑石 滑石 滑石	437
6	上小川遺跡	上小川		散布地		石製模造品		分(2)
7	荒久遺跡	下小野荒久		グリッド		勾玉	滑石	52
8	岩ヶ崎遺跡	岩ヶ崎字野中台		工房	後	有孔円板 白玉 石製模造品未成品 原石 剝片		生産28 64
9	小六谷台遺跡		012号住居跡	竪穴住居	後	紡錘車	滑石	362
10	香取神宮境内	香取				有孔円板		5
11		津宮				白玉 剣形品 有孔円板		59
12		丁字山				白玉 勾玉(模) 剣形品 有孔円板 有孔短冊形		9

## 26. 香取郡下総町

1	木挽崎遺跡	名木字木挽崎	1号住居址	工房	中	剝片	滑石	生産40・414
2	大台遺跡	名木字大台				白玉	滑石	抄88
3	不光寺遺跡	名木字不光寺				白玉		抄88
4	鎌部遺跡	名木字鎌部		祭祀遺跡		剣形品 6 有孔円板 4		414
5	若庄司遺跡	高字高台		表採(玉作 ・製作遺跡)		管玉未成品 1 白玉未成品10 剣形品未成品 2 有孔円板未成品 1		生産39 94・414
6	高宮作遺跡	高宮作		表採		石製模造品		分(2)
7	治部台遺跡	治部台		表採(玉作 ・製作遺跡)		管玉 4 管玉未成品587 勾玉 1 勾玉未成品82 管玉46 管玉未成品751 勾玉 1 勾玉未成品 5 白玉400 白玉未成品2330 剣形品未成品38 有孔円板未成品11 勾玉(模)未成品47 人形未成品 3 斧形未成品 1	碧玉質 碧玉質 碧玉質 碧玉質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質	生産35 53・65・94・ 414

## 26. 香取郡下総町

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
7	治部台遺跡	治部台		表採(玉作・製作遺跡)		タガネ形未成品 1 刀子形未成品 1 剥・屑片 20,000 剥・屑片 40,000	滑石質 滑石質 碧玉質 滑石質	生産35 53・65・94・414
			第1号址	玉作・工房	中?	管玉未成品 8 管玉未成品 8 白玉未成品 2 有孔円板 4 板状品 5 剥片 14 剥片 8	碧玉質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 碧玉質 滑石質	
8	大和田坂ノ上遺跡	大和田坂ノ上	住居址No.1	工房	中	白玉17 白玉未成品112 剣形品 2 剣形未成品 2 有孔円板 3 有孔円板未成品 6 その他加工品266 原石60 細片		364・414
9	稲荷峰遺跡	大和田字浅間・稲荷峰		表採(玉作・製作遺跡)		管玉 3 管玉未成品255 勾玉未成品16 管玉 2 管玉未成品116 勾玉 5 勾玉未成品 1 白玉 5 白玉未成品16 勾玉(模)未成品 1 剣形品未成品 1 有孔円板未成品 4 切子玉 2 剥片 剥片	碧玉質 碧玉質 碧玉質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 水晶 碧玉質 滑石質	生産34 65・77・94・414
			1号址	玉作・工房	前	管玉未成品18 管玉未成品13 勾玉 1 白玉未成品 3 有孔円板1 板状未成品 3 剥片・屑片234 剥片・屑片84 剥片 4 剥片 4	碧玉 滑石 蛇紋岩 滑石質 滑石質 滑石質 碧玉質 滑石質 メノウ・石英 蛇紋岩	
			2号址	竪穴住居	後	剥片・屑片 5 屑片 1	碧玉質 滑石質	
			3号址	竪穴住居	後	管玉未成品 1	滑石質	

## 26. 香取郡下総町

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
9	稲荷峰遺跡	大和田字浅間・稲荷峰	3号址	竪穴住居	後	剝片・屑片6 屑片1 剝片1	碧玉質 滑石質 メノウ	生産34 65・77・94・ 414
			4号址	玉作・工房	中?	管玉未成品8 管玉未成品8 白玉1 白玉未成品22 有孔円板未成品5 板状未成品10 剝片・屑片37 剝片・屑片96	碧玉質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 碧玉質 滑石質	
10	房台(八幡神社)遺跡	小野字房台		表採(玉作・ 製作遺跡)	中	管玉 管玉未成品	碧玉・滑石 碧玉・滑石	414
11	仲道(八幡神社裏)遺跡	小野字中道		表採(玉作・ 製作遺跡)	古墳	管玉未成品 剣形品 剣形品未成品 有孔円板 刀子形 剝片	滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 碧玉・滑石	生産37 414
12	小山(宮作・小山岱) 遺跡	大和田小山台		表採(製作 遺跡)	古墳	管玉未成品11 勾玉(模)未成品5 白玉3 白玉未成品10 剣形品未成品10 有孔円板未成品20 剝片	滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質	生産38 414
13	高岡遺跡	高岡		製作遺跡 または祭 祀遺跡	中	白玉3 剣形品4 剣形未成品8 有孔円板14		生産33 145・414
14	名古屋浅間台遺跡	名古屋浅間台		表採	古墳	剣形未成品		分2)
15	天神台遺跡	高倉天神台	2号住居址	工房	後	白玉 剝片		生産30 414
16	東明神山遺跡	西大須賀宮下	1号址	工房	中	白玉38以上 勾玉(模)8 剣形品12 有孔円板・未成 品61 石製模造鏡2 斧形板状未成品2 原石・剝片・屑 片多数	滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質	生産32 94・414
17	八幡神社遺跡	西大須賀		表採(製作 遺跡)		管玉1 管玉未成品13 勾玉(模)未成品3 白玉20 白玉未成品10 剣形品未成品3	滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質 滑石質	生産31 414

## 26. 香取郡下総町

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
17	八幡神社遺跡	西大須賀				有孔円板未成品10 タガネ形未成品2 剣片6,000	滑石質 滑石質 滑石質	生産31 414
18	大日台遺跡	大和田大日台		表探(玉作・ 製作遺跡)		管玉 管玉未成品 管玉 管玉未成品 白玉 白玉未成品 有孔円板 立花状製品 剣片 剣片	碧玉 碧玉 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 碧玉 滑石	生産36 414
19	長稲葉遺跡	名木字木挽崎				石製模造品		抄88
20	清水川台遺跡	滑川	019号住居址	竪穴住居	後	剣形品1 有孔円板1 円板1 紡錘車1	滑石 滑石 滑石 滑石	365
21	小野女台遺跡	小野	SI-15	工房	後	未成品	滑石	414・415
			SI-33	工房	後	未成品	滑石	
22	猫作・栗山古墳群	滑川栗山		工房				香年88・89
23	松葉遺跡	大和田松葉		玉作?		管玉未成品 剣片	碧玉質 碧玉・滑石	414
24	平台遺跡	大和田平台		玉作?		剣片	滑石質	414
25	山崎遺跡	小野山崎		玉作?		大型管玉未成品 剣片	碧玉質 滑石質	414

## 27. 香取郡神崎町

1	西の城遺跡	並木字西ノ城				有孔円板 剣形品 紡錘車		241
2	太平遺跡	新字太平	109号住居	竪穴住居	後	紡錘車1	蛇紋岩	338

## 28. 香取郡小見川町

1	増田長峰遺跡	増田字長峰	住居址No.2	工房	後	白玉1 有孔円板1 紡錘車1 原石2	滑石	253
2	上原(東小学校)遺跡	阿玉川字上原		トレンチ		異形石製品1		213
3	阿玉台北B遺跡	五郷内字立山	007	竪穴住居	前	剣形品1		115
			016	竪穴住居	前	管玉2	凝灰岩	
4	阿玉台北A遺跡	五郷内字立山	029A	竪穴住居	前	管玉1 管玉1 勾玉1	凝灰岩 滑石 滑石	115

## 29. 香取郡東庄町

1	高部宮ノ前遺跡	高部字宮ノ前	019号跡	竪穴住居	前	勾玉1	滑石系	254
			028号跡	溝		勾玉1	硬砂岩系	

## 29. 香取郡東庄町

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献
2	前山遺跡	窪谷前山	B-1 a 号址	工房		有孔円板 5 原石	滑石	生産41 50
			B-1 b 号址	竪穴住居		剣形品 1 有孔円板 1		
				表採		剣形品 有孔円板 勾玉(模) 白玉		
3	小座向地遺跡	小座字和田ノ上		表採		石製模造品		254

## 30. 香取郡大栄町

1	馬洗城址	中台	第7号住居址	竪穴住居	中	剣形品	滑石	386
			第10号住居址	工房	中	白玉 3 白玉未成品35 剣形品 3 剣形品未成品 3 有孔円板 3 有孔円板未成品 3 原石 6	滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石 滑石	
			第22号住居址	竪穴住居	中	原石 2	滑石	
				表採		勾玉	滑石	
2		奈戸五区		表採(製作遺跡)	古墳	白玉未成品・板状品・剥片30数点	滑石	116

## 33. 香取郡干潟町

1	清和乙遺跡(軍野遺跡)	清和乙字軍野		祭祀遺跡	中	剣形品73 有孔円板82 白玉139 棒状品 2	滑石 滑石 滑石 滑石	416
---	-------------	--------	--	------	---	-----------------------------------	----------------------	-----

## 35. 千葉市

1	城の腰遺跡	大宮町	138号跡	竪穴住居	中	勾玉(模) 1	滑石	167
				グリッド		有孔円板	滑石	
2	五味ノ木遺跡	萩台町	001号住居跡	竪穴住居	中	剣形品 1 紡錘車 1		313
3	星久喜遺跡	星久喜	第1号住居址	竪穴住居	中	紡錘車 1		92
			第2号住居址	竪穴住居	中	勾玉 1 紡錘車 2		
4	上ノ台遺跡	幕張町	第1号址	工房	中	白玉13 白玉未成品153 勾玉(模)未成品6 剣形品 3 有孔円板16 有孔円板未成品24 板状品 1 原石 3 剥片15		生産 1 90

番号	遺跡名	所在地	遺構名	遺構の種類	時代	出土玉類	石材	文献	
4	上ノ台遺跡	幕張町	第2号址	工房	中	白玉・白玉未成品114 勾玉(模)未成品8 有孔円板2 有孔円板未成品5 板状品1 紡錘車2 剝片50以上 原石18		生産1 90	
			第3号址	工房	中	白玉未成品68 勾玉(模)未成品1 剣形品2 有孔円板未成品2 剝片18 原石6 不明未成品1			
			第9号址	竪穴住居	後	白玉2	滑石		
			第11号址	竪穴住居	後	管玉1	ろう石		
			O-53b住居址	竪穴住居	後	白玉1	滑石		生産1 214
			P-57 I・II号住居跡	竪穴住居	後	有孔円板1	滑石		
			Q-56号住居跡	竪穴住居	後	剣形品1	滑石		
			S-55号住居跡	竪穴住居	後	勾玉(模)1 有孔円板1	緑色片麻岩		
			S-56住居跡	竪穴住居	後	白玉1	滑石		
			T-53 I・II号住居跡	竪穴住居	後	白玉1	滑石		
			X-48 I・II号住居跡	竪穴住居	後	剣形品1	緑色片麻岩		
			2 A-50 II号住居跡	竪穴住居		白玉1	滑石		
			2 A-53号住居跡	竪穴住居	後	剣形品2	滑石		
			2 A-58号住居跡	竪穴住居	後	白玉1	滑石		
			2 A-62号住居跡	竪穴住居	後	有孔円板1	滑石		
			2 D-37号住居跡	竪穴住居	後	有孔円板1	滑石		
			2 D-57abc号住居跡	竪穴住居	後	白玉2	滑石		
			2 D-65号住居跡	竪穴住居	後	有孔円板1	滑石		
			2 F-44 I・II号住居跡	竪穴住居	後	白玉1	滑石		
			2 G-28号住居跡	竪穴住居	後	有孔円板1	滑石		
			2 I-65号住居跡	竪穴住居	後	白玉1	滑石		
			2 J-62号住居跡	工房?	後	白玉14 未成品1	滑石 滑石		
			2 Q-63号住居跡	竪穴住居	後	白玉1	滑石		
2 R-68b号住居跡	竪穴住居	後	有孔円板1	滑石					
2 S-64号住居跡	竪穴住居	後	未成品3 原石1 勾玉(模)1 白玉1	滑石 滑石					
3 C-60号住居跡	竪穴住居	後	勾玉(模)1 白玉38	滑石 滑石					
3 D-56号住居跡	竪穴住居	後	勾玉1						
5	馬加城遺跡	幕張町3丁目	第6号住居址	竪穴住居	後	剣形品2 有孔円板1		生産2 189	
			第7号住居址	竪穴住居	後	勾玉(模)1			
			第8号住居址	工房	後	剣形品1			